

德島	若林研爾 (德島)	岐阜	河合啓次郎 (岐阜)	川越	比企能夫 (埼玉)
宇治山田	池田初一 (三重)	太田	川生實 (群馬)	獨逸協會	不破龍登代 (東京)
市岡	植田貞三 (大阪)	愛知第一	木村美夫 (愛知)	福山	三好振三郎 (廣島)
愛知第一	日比野文彦 (愛知)	沼津	久保功 (静岡)	毛	文麟 (支那)
岐阜	正木信夫 (岐阜)	秋田	橋本長利 (秋田)	熱田	相葉昭 (愛知)
札幌第一	森山豊 (北海道)	富田	横田利和 (三重)	今宮	石田貫一 (大阪)
津島	若栗通 (愛知)	明倫	吉田牧男 (愛知)	濱田	神田喬平 (島根)
津	奥村吉文 (三重)	熱田	阿知波五郎 (愛知)	東京第一	川崎二郎 (東京)
諏訪	小口貞雄 (長野)	麻布	金澤實治 (東京)	津島	三輪英雄 (愛知)
獨逸協會	兒玉勝利 (岐阜)	麻布	佐古雄 (兵庫)	津島	三輪英雄 (愛知)

二 生徒學年別

大正十四年四月三十日調

學年	文		理		計
	甲	乙	甲	乙	
第一年	八〇	四二	一一一	四一	一六四
第二年	八四	三九	一二三	四三	一六〇
第三年	八六	三三	一一九	四二	一七一
計	二五〇	一一三	三六三	一二六	四九五

三 生徒地方別

大正十四年四月三十日調

地方	人員	地方	人員	地方	人員
愛知	三〇八	和歌山	一〇	大分	二
岐阜	一〇六	高知	一〇	佐賀	二
三重	八八	滋賀	九	茨城	一
東京	四三	福井	九	奈良	四
靜岡	三三	埼玉	七	島根	四
兵庫	二四	群馬	七	石川	一

生徒地方別生徒年齢表

地方	長野	廣島	大阪	神奈川	山梨	山梨	新潟
生徒数	二二	二二	一六	一四	一三	一〇	一〇
愛媛	徳島	鳥取	山口	香川	京都	愛媛	愛媛
部類	六	六	六	六	五	五	五
福島	岩手	岡山	北海道	宮城	福岡	福岡	福岡
人数	三	三	三	二	二	二	二
長崎	朝鮮	支那	計	計	計	計	計
人数	一	一	二	八	八	八	八

四 生徒年齢表

大正十四年四月三十日調

学科	学年	最高年齢	最低年齢	平均年齢
文科第一	一學年	二二、四	一五、八	一八、一
理科第一	一學年	二二、一	一五、四	一八、〇
文科第二	二學年	二二、九	一六、二	一九、三
理科第二	二學年	二六、七	一六、七	一九、二
文科第三	三學年	二五、三	一八、四	二〇、九
理科第三	三學年	二六、一	一八、二	二〇、八

五 在學中死亡生徒氏名

大正十四年四月三十日調

入學年月	死亡年月日	部(科)類	氏名	出身地方
明治四一、九	明治四一、一〇、九	一部丙	吉澤克巳	東京
同	同 四二、三、一八	二部甲	中野源一郎	同
同 四二、九	同 四二、七、二三	同	宮城島重慶	同
同 四二、九	同 四三、八、二七	一部丙	島田主計	同
同	同 四三、一〇、二三	同	佐々木高瑞	新潟
同 四一、九	同 四三、一〇、二六	二部乙	八卷元之助	山梨
同 四四、九	同 四四、九、一五	三部	森 尊造	愛知
同 四一、九	同 四五、一、一〇	一部乙	藤谷教將	富山
同 四四、九	同 四五、一、二二	三部	宇都宮政保	愛媛
同 四三、九	同 四五、一、三一	二部甲	若森四郎	神岡
同 四二、九	同 四五、七、二三	三部	石原 英	東京
同 四四、九	大正 元、八、二三	二部甲	新榮正造	北海道
大正 元、九	同 二、一〇、九	二部乙	板倉鐵二	愛知
同 三、九	同 三、一〇、二三	三部	加藤憲三	愛知
同 二、九	同 三、一二、二四	二部甲	志知岩雄	岐阜

在學中死亡生徒

明治四三、九	同	四、三、二九	二部乙	加藤國造	愛知
大正三、九	同	四、七、二九	同	伊藤幸助	同
同三、九	同	四、八、二七	二部甲	柏瀬彌平	栃木
同二、九	同	五、四、二九	一部甲	藏内生	岡山
同三、九	同	五、一〇、一	一部丙	的場二郎	京都
同五、九	同	五、一一、二三	三部	神尾康三	愛知
同五、九	同	六、五、二二	二部甲	矢澤正郎	長野
同五、九	同	六、七、二六	二部丙	田中一雄	東京
同四、九	同	六、九、二一	一部甲	野々村富士雄	島根
同三、九	同	七、一、二三	三部	田口宅助	岐阜
同四、九	同	七、二、一一	二部乙	星野亮太郎	埼玉
同五、九	同	七、二、二〇	二部乙	山中謙	愛知
同六、九	同	七、五、二〇	二部甲	藤谷茂太夫	三重
同六、九	同	七、八、一一	一部丙	高瀬正衛	静岡
同六、九	同	七、一一、二三	一部甲	北村喜一郎	神奈川
同七、九	同	八、一、二七	一部甲	莊所公稔	兵庫

同六、九	同	八、一、二八	一部丙	渡邊順四郎	神奈川
同七、九	同	八、三、二七	一部甲	磯部敏機	山口
同五、九	同	八、四、一一	二部乙	尾崎幸一	東京
同五、九	同	八、四、二六	一部丙	森喜一	愛知
同四、九	同	八、六、一三	三部	岩田詮幸	静岡
同六、九	同	八、七、一八	二部乙	宮脇哲	長野
同八、九	同	八、一一、二三	理科甲	河村守誠	東京
同七、九	同	八、一二、二三	一部丙	小串憲信	岐阜
同七、九	同	八、一二、二四	二部甲	青木晴一	北海道
同八、九	同	九、二、二九	一部甲	藤園賢良	東京
同八、九	同	九、二、二四	理科甲	大屋整一	愛知
同七、九	同	九、三、一八	文科乙	村上梯二	愛知
同七、九	同	九、四、二六	二部甲	服部久榮	三重
同八、九	同	九、九、一六	理科甲	山本六郎	兵庫
同七、九	同	一〇、二、二二	文科甲	岸田巖	鳥取
同九、九	同	一〇、六、一三	理科甲	加藤重一	愛知

同 九、九	同 一〇、八、一四	文科甲	西川 季雄	大阪
同 八、九	同 一〇、九、二四	理科乙	三浦 信一	愛知
同 九、九	同 一〇、一〇、一八	文科甲	日比野 彦一	愛知
同 九、九	同 一〇、一〇、二四	理科甲	西川 治	大阪
同 八、九	同 一〇、二二、一七	文科甲	山本 一郎	東京
同 七、九	同 一〇、二二、二八	文科甲	畑 喜三雄	京都
同 八、九	同 一〇、二二、二八	文科甲	石田 彌三郎	栃木
同 一〇、四	同 一〇、二二、三三	文科甲	藤 井 清	静岡
同 一〇、四	同 一〇、二二、三八	理科甲	西川 健吉	愛知
同 八、九	同 一〇、二二、三七	理科甲	仲 瀬 宏	愛知
同 九、九	同 一〇、二二、二一	文科甲	秋 山 宏	東京
同 一〇、四	同 一〇、二二、一	文科乙	杉 村 二郎	東京
同 九、九	同 一〇、二二、二四	文科甲	宮 本 武道	愛知
同 九、九	同 一〇、二二、二四	文科乙	吉 田 敏夫	兵庫
同 九、九	同 一〇、二二、一五	理科甲	周 樹 塔	支那
同 一〇、四	同 一〇、二二、一三	文科乙	島 本 陸 郎	和歌山

同 一〇、四	同 一三、二、二五	理科甲	中 條 軍治	岐阜
同 一〇、四	同 一三、四、二三	文科甲	細 野 雄次郎	三重
同 一〇、四	同 一三、七、三一	文科乙	梶 塚 勇	東京
同 一三、四	同 一三、一〇、二五	理科甲	常 喜 榮	滋賀
同 一三、四	同 一四、三、二	理科甲	金 森 敏夫	岐阜

大森 夙朗 (愛知)	高柳 典四郎 (群馬)	岩井 秀男 (東京)	織田 啓治 (大分)	鶴澤 一作 (佐賀)	小芝 元吉 (千葉)	關澤 三吉 (新潟)	村野 貞朗 (福井)	足立 元二郎 (愛知)	川本 良吉 (愛知)	久保 田耕太郎 (和歌山)	小島 正輝 (兵庫)	多田 美一 (和歌山)	津田 千秋 (和歌山)	松田 忠吉 (福島)	淺村 啓三 (大阪)	川目 亮 (東京)		
清水 牛兵衛 (京都)	庄司 雅行 (秋田)	高山 義太郎 (神奈川)	前野 親雄 (茨城)	張 彦 (佐賀)	寺田 綱平 (兵庫)	伊藤 孝忠 (香川)	浦 五十吉 (三重)	可知 量 (岐阜)	鈴木 憲一 (愛知)	坪井 三郎 (山口)	内藤 圓曹 (滋賀)	松尾 寛一 (和歌山)	有田 寅吉 (和歌山)	阿内 翠 (香川)	鈴木 雅次 (長野)	富岡 清人 (山口)	池上 信治郎 (大阪)	
大岩 肇 (愛知)	仙波 修三 (茨城)	高草 立夫 (岡山)	西村 啓三 (兵庫)	萩原 俊一 (東京)	橋本 金一 (東京)	橋本 統一 (大阪)	堀 重固 (愛知)	水谷 佐七 (愛知)	石谷 讓二 (東京)	岩山 虎雄 (岩手)	田端 耕造 (和歌山)	内藤 邦策 (山梨)	中谷 源一 (和歌山)	中森 延一 (福島)	岡田 丈五郎 (滋賀)	萩原 基治 (福岡)	楠 正伯 (東京)	高木 敏雄 (愛知)

第二部 乙類

(二十九人)

高津 庫吉 (埼玉)	長竹 信次 (群馬)	鍋島 朝俊 (佐賀)	福永 勉 (廣島)	平瀬 三雄 (大阪)	森 芳太郎 (大阪)	吉年 寅秋 (大阪)	佐々木 喬 (鳥取)	鮫島 實三郎 (大阪)	清水 政治 (兵庫)	中村 佐衛門太郎 (東京)	北條 智勇 (滋賀)	山口 彌輔 (茨城)	岡出 幸生 (三重)	篠田 淳三 (愛知)
小笹 進 (滋賀)	太田 幸一 (東京)	窪田 格太郎 (東京)	小柳 信三郎 (長野)	戸田 通直 (岐阜)	中尾 幸雄 (佐賀)	長谷川 健次 (福井)	堀切 文作 (福島)	鶴谷 仙次郎 (岐阜)	服部 源助 (愛知)	山口 賢一 (愛知)	能美 季一 (島根)	大久保 幹雄 (愛知)	木谷 重榮 (石川)	鈴木 豊一 (徳島)
村井 貞雄 (東京)	石光 眞俊 (熊本)	柴田 誠一 (鳥取)	田上 祐吉 (廣島)	内藤 省三 (山梨)	山林 邦太郎 (大阪)	今井 榮三 (和歌山)	甲斐 原貫一 (大分)	黒澤 戒三 (兵庫)	小山 由孝 (神奈川)	岡田 忠次郎 (香川)	青木 廉二 (岐阜)	木下 啓二 (和歌山)		

工 高橋寅三(大阪)
町田崇山(群馬)

林 中谷郁三郎(大阪)
南 胤夫(静岡)

工 福井國男(大阪)
倉本文八(兵庫)

第二回 明治四十五年七月卒業 (百六十五人) (成績順分界點※ノ間ハ) (成績順同成績五十音順)

第一部甲類 (二十七人)

法 大庭國重(神奈川)
青木哲彌(三重)
大原隆太郎(兵庫)
堀部 淺(岐阜)
飯田一 郎(山梨)
隱岐謙二(愛知)
佐々木兼次(石川)
島田貫一(三重)
武田九助(愛知)

文 檜崎敏雄(佐賀)
磯貝恒雄(京都)
後藤文憲(愛知)
白石平雄(福岡)
西田成三(山口)
平岩新彌(愛知)
村田眞一(三重)
渡邊淇桂(愛知)
麻生亮藏(廣島)

法 安井萬次(兵庫)
毛受實一(愛知)
山岡 朴(岡山)
國島三郎(岐阜)
氣賀明造(静岡)
庄野俊平(德島)
古澤痴一(岐阜)
山中 榮(鳥取)
李 範昇(朝鮮)

第一部乙類 (五人)

法 麻生亮藏(廣島)

文

田 地 匡(長野)
保科舉一(新潟)

文 近藤榮藏(愛知)
佐々木慧音(愛知)

法 津村清太郎(奈良)

第一部丙類 (三十一人)

法 川瀨俊男(愛知)
福森利房(三重)
海部太郎(愛知)
藤田幹作(廣島)
堀江貞喜(岐阜)
磯田一 望(和歌山)
菅野精三(岩手)
石坂芳郎(埼玉)
伊藤九萬一(岩手)
小澤秋二(愛知)

法 大橋重一(三重)
田中 園田(福岡)
松本武夫(兵庫)
山岸謙二(東京)
今井 豊(富山)
細井亥之助(滋賀)
森 憲(兵庫)
小山隆亮(山口)
高野貞三(岐阜)
高瀬知一(愛知)

法 竹村五三郎(滋賀)
六 鹿 貢(愛知)
内山光雄(新潟)
鎌田政忠(香川)
小杉亥一郎(新潟)
齋藤喜一(静岡)
山田不二夫(愛知)
岡野博一(千葉)
出口 尙(三重)
野村昌三(千葉)
日向光太郎(山梨)

第一部甲類 (五十人)

醫	島津福次(山梨)	後藤翠(香川)	醫博	佐野寅一(愛知)
醫	福山萬平(三重)	醫	高橋真(長野)	
醫	藤桐辰一(愛知)	醫博	森田松兵衛(愛知)	
醫	山田一夫(愛知)	醫	田中巖(栃木)	
醫	安藤太郎(茨城)	醫	久世洵(岐阜)	
		醫	(元松水圭三)	

第三回 大正二年七月卒業 (百七十三人)

(成績順分界點※ノ間ハ 同成績五十音順)

第一部甲類 (二十七人)

法	京極徹用(廣島)	法	酒寄守(茨城)	法	太田威彦(兵庫)
法	福岡憲由(岐阜)	法	長島嶽(静岡)	法	加藤三郎(石川)
法	伊藤文壽(長野)	法	二井藤三郎(三重)	法	龜山誠(東京)
法	野澤一真(愛知)	法	長谷川孝治(愛知)	法	坂生久一(三重)
法	木岡豐吉(高知)	法	平井明(岐阜)	法	濱谷信三郎(岐阜)
法	河島利助(茨城)	法	大石俊比古(三重)	法	林武章(岐阜)
		法	岡部政一(大分)	法	松本文彦(兵庫)
		法	長田亮(山梨)	法	小關良平(山形)

法	三輪光明(熊本)	法	小野勇次郎(三重)	文	山本延一(愛知)
文	織田榮治(大分)	文	木下誠一(和歌山)	文	成田十四市(愛知)

第一部乙類 (十三人)

文	入谷智定(愛知)	文	大館龍祥(岐阜)	文	成田十四市(愛知)
文	山口義應(愛知)	文	柴田圓泰(愛知)	文	松浦嘉一(愛知)
文	伊藤堯識(愛知)	文	勝川全道(愛知)	文	御園生咲郎(山口)
文	坂井喚三(愛知)	文	久野眞吉(愛知)	文	鈴木榮源(千葉)

第一部丙類 (十三人)

法	中筋義一(和歌山)	法	加藤義夫(愛知)	法	藤井潤二(岐阜)
法	天野辰夫(島根)	法	鈴木登(静岡)	法	松田義雄(長野)
法	伊藤清治(愛知)	法	山田文治郎(秋田)	法	村山喜一郎(山形)
文	飯沼龍遠(岐阜)	文	森西洲(滋賀)	文	樋口美喜造(東京)

第二部 甲類

(六十二人)

丹羽保次郎 (三重)	重松倉彦 (愛知)	山田三期 (愛知)
大野忠雄 (岐阜)	中尾新六 (大阪)	佐伯猛男 (山口)
郡新一郎 (三重)	中根一二 (愛知)	張惟和 (支那)
下井多四郎 (滋賀)	水谷浩 (三重)	辻直一 (三重)
杉山金作 (静岡)	佐藤忠三郎 (群馬)	彭作楷 (支那)
堀内友四郎 (愛知)	井口直次郎 (京都)	吉田藩 (廣島)
大岡輝太郎 (愛知)	青木卓 (埼玉)	青木繼治 (岐阜)
北野三郎 (大分)	市川謙一 (愛知)	伊能泰治 (群馬)
小林東 (兵庫)	金其重 (支那)	飯田嘉六 (静岡)
志知勇次 (愛知)	清村浩作 (埼玉)	加藤翠 (三重)
高橋良次 (愛知)	下山武夫 (神奈川)	片山國孝 (静岡)
中田三郎 (東京)	諏訪頼道 (東京)	神谷三代一 (長野)
小久保政春 (愛知)	隅田務二郎 (高知)	城文司 (鹿兒島)
	千葉留五郎 (宮城)	草地高 (岡山)
	二村俊郎 (愛知)	橋本萬 (大分)
	三島卯四郎 (福岡)	林重次 (岐阜)

第二部 乙類

(二十四人)

福奥省吾 (東京)	久保村鈞介 (三重)	山口三期 (岐阜)
吉武清海 (山口)	曾川泰輔 (愛知)	浦島正明 (鳥取)
勝木治郎 (大阪)	田村幸藏 (千葉)	印東水太郎 (東京)
金森豊 (熊本)	中澤修一 (新潟)	島田實 (東京)
田中寅男 (東京)	菩提寺市兵衛 (鹿兒島)	瀬戸辰五郎 (神奈川)
竹下政之助 (東京)	山口長次郎 (千葉)	
袴田進一 (静岡)		
青山兵吉 (愛知)	森新藏 (滋賀)	
石井徳四郎 (栃木)	遠藤守一 (埼玉)	
貴志敏雄 (和歌山)	春日哲 (長野)	
西川久 (愛知)	原田三夫 (愛知)	
徳山貞一 (鳥取)	青木美一 (神奈川)	
西山福治 (高知)	井上豊 (静岡)	
	神方廉 (東京)	
	神谷顯六 (京都)	
	小宮小十郎 (静岡)	

第三部

(三十四人)

伊藤 滿 (愛知)	前川 齊 (兵庫)	堀内 千代 (長野)
渡邊 定 (東京)	早川 博 (愛知)	森田 幸門 (奈良)
大鹿 潔 (愛知)	比嘉 榮真 (沖縄)	浦部 市良 (東京)
友松 義治 (愛知)	久保 盛徳 (大阪)	加藤 美之 (岐阜)
田中 稻男 (岐阜)	竹内 喜八 (長野)	鎌田 嘉一郎 (三重)
荒川 伸也 (愛知)	中野 督一 (香川)	高木 信夫 (岐阜)
井伊谷 満壽男 (静岡)	横井 謙吉 (愛知)	増山 正良 (大阪)
熊谷 千代丸 (愛知)	小野田 外典治 (富山)	百瀬 正直 (長野)
柴崎 登 (兵庫)	岡崎 靖恭 (三重)	渡邊 周而 (東京)
	黒田 八州雄 (三重)	黒肱 忍 (鹿兒島)
	林 修 (千葉)	兒島 誠一 (兵庫)
	原 業行 (秋田)	佐山 岩之助 (東京)

第一部甲類

(二十六人)

第四回 大正三年七月卒業 (二百十五人) (成績順分界點※(間ハ)同成績五十音順)

富田 仲次郎 (愛知)	中村 猶一 (三重)	吉田 信男 (山形)
蘆田 五郎 (兵庫)	竹内 季大 (三重)	石原 勇 (愛知)
鈴木 敏治 (愛知)	吉川 直太郎 (愛知)	伊藤 信道 (愛知)
竹野 清彦 (愛知)	坂本 爲次郎 (香川)	今井 英男 (千葉)
服部 宣二 (山口)	馬波 義夫 (鹿兒島)	柴田 次郎 (愛知)
中島 康作 (新潟)	新井 育三 (兵庫)	滝澤 源三郎 (長野)
山本 平八 (新潟)	加藤 豊 (兵庫)	鳥居 廣治 (愛知)
鈴木 正人 (静岡)	杉浦 重次 (愛知)	岩男 哲也 (長野)
原 隨園 (愛知)	長屋 潤 (愛知)	澤田 五郎 (千葉)
伊藤 猷典 (京都)	鈴木 常親 (栃木)	西野 道元 (岐阜)
伊藤 猷典 (京都)	水野 秀雄 (愛知)	野口 勝太郎 (埼玉)
柳井 健一郎 (廣島)	中山 安衛 (東京)	

第一部乙類

(十一人)

第一部 丙類

法 森山 銳一 (三重)
 法 高田 道信 (愛知)
 法 矢留 文雄 (愛知)
 法 前田 四朗 (群馬)
 法 松井 清一 (静岡)
 法 加藤 清貞 (愛知)
 法 金澤 茂三郎 (愛知)
 法 伊藤 秀次郎 (三重)
 法 竹内 福藏 (愛知)
 法 津田 季九郎 (愛知)
 法 生野 豊 (山口)

第二部 甲類

(三十九人)
 法 中野 喜一郎 (愛知)
 法 中野 耕一 (福井)
 法 中村 主税 (愛知)
 法 深井 正男 (愛知)
 法 今井 錦 (愛知)
 法 木村 石丈 (愛知)
 法 田淵 史郎 (大阪)
 法 江川 誠平 (静岡)
 法 太田 慶雄 (長野)
 法 大野 直吉 (愛知)
 法 佐藤 直吉 (愛知)
 法 下島 元三 (長野)
 法 田邊 高三郎 (神奈川)
 法 中條 安太郎 (静岡)
 法 島飼 正光 (三重)

法 中里 龍 (群馬)
 法 松浦 暢 (岡山)
 法 水野 喜代次郎 (愛知)
 法 村瀬 淳一郎 (愛知)
 法 山川 悟那 (愛知)
 法 吉田 三郎 (東京)
 法 吉田 俊三 (岐阜)
 法 吉見 正實 (山形)
 法 加藤 誠一 (愛知)
 法 長瀬 謙 (岐阜)
 法 水野 周治郎 (愛知)
 法 西川 由太郎 (大阪)
 法 渡邊 俊雄 (愛知)

工 西澤 恭助 (東京)
 工 前田 靜雄 (山形)
 工 坂井 規矩一郎 (和歌山)
 工 田内 森三郎 (愛知)
 工 高山 巖 (千葉)
 工 木村 巖 (愛知)
 工 猪股 正資 (山梨)
 工 坂本 健一 (廣島)
 工 藤田 正典 (大分)
 工 渡邊 精生 (三重)
 工 秋田 積 (三重)
 工 神山 信二 (岐阜)
 工 高坂 貴物 (長野)
 工 杉山 米次郎 (岐阜)
 工 伊知 積行 (京都)

工 關村 三郎 (東京)
 工 小島 繁 (愛知)
 工 石井 凌八 (香川)
 工 岡本 武夫 (和歌山)
 工 下長 楊 (東京)
 工 渡邊 東三 (埼玉)
 工 池田 諒吉 (新潟)
 工 板倉 重義 (島根)
 工 小川 菊之助 (愛知)
 工 岡野 精之助 (三重)
 工 大澤 信也 (岐阜)
 工 加藤 有一 (東京)
 工 河合 毅一 (東京)
 工 杉山 宗次郎 (愛知)
 工 鈴木 角一 (和歌山)
 工 西尾 辰吉 (廣島)
 工 原 徹一 (岐阜)
 工 比企 野廣治 (神奈川)

工 小川 潤次郎 (和歌山)
 工 加藤 謙一 (愛知)
 工 建部 裕一郎 (東京)
 工 平川 善藏 (大阪)
 工 福井 修十郎 (愛知)
 工 金井 武次 (兵庫)
 工 川本 孝之助 (愛知)
 工 松久 正次 (愛知)
 工 三宅 發造 (兵庫)
 工 泉 賢次郎 (大阪)
 工 上田 柳一 (愛知)
 工 小池 敏夫 (新潟)
 工 河合 金治 (岐阜)
 工 古賀 金治 (長崎)
 工 小坂 金進 (長野)
 工 佐生 靜司 (千葉)
 工 曾我 錦五 (愛知)
 工 田村 正嘉 (愛知)

卒業生名簿(第四回) 大正三年

第五回 大正四年七月卒業 (百八十一人) (成績順分界點※ノ間ハ成績同成績五十音順)

第一部甲類 (二十五人)

吉村宗次 (愛知) ※
市川鷲雄 (岐阜)
山内壯一 (愛知)
和田顯治 (兵庫)
堤精一 (滋賀) ※
北折辰雄 (長野) ※
伊藤義文 (愛知) ※
相澤善一 (埼玉) ※

第一部乙類 (十一人)

渡邊信雄 (滋賀) ※
小池敏夫 (山梨)
武野正勝 (東京)
中野正永 (石川)
矢部金作 (栃木)
小塚進一 (静岡)
林章二 (岐阜)
藤江忠二 (静岡) ※
永友正雄 (宮崎) ※
酒井賢 (静岡)

第二部 (百八十一人)

宮田豊 (愛知) ※
鈴木啓藏 (福島)
内藤元昭 (愛知)
渡邊久昭 (三重)
安藤越郎 (岐阜) ※
杉本辰雄 (高知)
原品吉 (福岡) ※
星 (元谷) ※
井上秀詳 (岐阜)

第一部丙類 (三十三人)

近藤人蓮 (愛知) ※
植藤五輪 (支那) ※
尾鹿正一 (三重) ※
山本秋廣 (和歌山) ※
山口哲次郎 (新潟) ※
天野素雄 (千葉) ※
伊東智慧丸 (愛知) ※
渡邊寛治 (山梨) ※
黒田延 (和歌山) ※
子安豊 (千葉)

飯田豊 (山梨) ※
田中辰二 (愛知) ※
桑智全 (三重) ※
志貴三示 (愛知)
安田美登 (東京) ※
梅田修吉 (岐阜) ※
市川修三 (三重)
菅井龍馬 (京都)
瀬戸覺三郎 (長野)
長崎忠左衛門 (愛知) ※
太森徳次郎 (埼玉) ※
佐治克巳 (愛知)
内藤幸三郎 (千葉)
中川壽 (愛知)
花井孝一 (愛知)

多田義運 (岐阜) ※
中澤修二 (新潟) ※
松本立伍 (愛知) ※
柏井義夫 (大阪) ※
兼松正勝 (愛知)
神野金之助 (愛知)
白木千里 (岐阜)
田中巳代吉 (東京)
千代辰雄 (北海道)
寺田辰雄 (石川)
福田敬二 (山口)
正木晃 (東京)
柳澤治幸 (福岡) ※
横山一俊 (東京) ※
三宅憲治 (岡山)

第二部甲類

(五十七人)

大島文義(東京)	鳥田研一郎(佐賀)	竹中庄三(岐阜)	藤田惣三郎(愛知)	兵藤直吉(京都)	本多二郎(群馬)	武藤吉治(秋田)	望月專一(静岡)	伊藤清市(愛知)	井上良一(愛知)	今村三二(長野)	宇田健二郎(高知)	川井茂雄(愛知)	齋藤三郎(栃木)	中井貞太郎(三重)	深野清(福岡)	松永純一(岐阜)	山田秀樹(静岡)	吉田鏡(愛知)
大矢榮四郎(愛知)	鳥居音次(愛知)	長田恒四郎(愛知)	瀨川俊雄(千葉)	服部讓次(滋賀)	伊藤不二雄(三重)	木村忠雄(長野)	關重廣(神奈川)	藤元章雄(兵庫)	三宅靜一(福井)	朝熊利英(兵庫)	裏地正生(和歌山)	李人傑(支那)	平井庄三郎(三重)	藤井宗三郎(愛知)	眞野毅(愛知)	湯本三郎(新潟)	孫鶴雲(支那)	
島田研一郎(佐賀)	竹中庄三(岐阜)	藤田惣三郎(愛知)	兵藤直吉(京都)	本多二郎(群馬)	武藤吉治(秋田)	望月專一(静岡)	伊藤清市(愛知)	井上良一(愛知)	今村三二(長野)	宇田健二郎(高知)	川井茂雄(愛知)	齋藤三郎(栃木)	中井貞太郎(三重)	深野清(福岡)	松永純一(岐阜)	山田秀樹(静岡)	吉田鏡(愛知)	
岡村四郎(長野)	川原富治(愛知)	菊地次郎(大阪)	高坂釜三郎(愛知)	仲居源治(兵庫)	山田有實(沖繩)	伊藤隆吉(愛知)	砂治國良(兵庫)	岩橋達夫(神奈川)	印藤平三郎(埼玉)	大山於菟治郎(山形)	桑野吉和(東京)	坂口碌三(京都)	高草研介(岡山)	中野莞二(兵庫)	中村善次郎(埼玉)	花房英一(和歌山)		

第二部乙類

(二十一人)

河村利夫(愛知)	福富忠男(東京)	松浦新之助(静岡)	和田滋穂(滋賀)	佃十吉(愛媛)	長谷川孝三(東京)	山本隆次(新潟)	吉峰時之輔(鹿児島)	大島亮(愛知)	西部増治郎(福井)	山崎勘解由(長野)	平井庄三郎(三重)	藤井宗三郎(愛知)	眞野毅(愛知)	湯本三郎(新潟)	孫鶴雲(支那)	
岡田要(兵庫)	柳生六郎(愛知)	西村資治(秋田)	磯部甫(愛知)	蘆田英太郎(兵庫)	山崎勘解由(長野)	福富忠男(東京)	松浦新之助(静岡)	和田滋穂(滋賀)	佃十吉(愛媛)	長谷川孝三(東京)	山本隆次(新潟)	吉峰時之輔(鹿児島)	大島亮(愛知)	西部増治郎(福井)	山崎勘解由(長野)	
岡本正行(和歌山)	大塩義男(愛知)	山田癸巳大郎(愛知)	吉田良太郎(東京)	山田聰治(愛知)	栗原中丸(埼玉)	大橋員惠(岐阜)	中原養樹(岐阜)	中澤理(長野)	岡本正行(和歌山)	大塩義男(愛知)	山田癸巳大郎(愛知)	吉田良太郎(東京)	山田聰治(愛知)	栗原中丸(埼玉)	大橋員惠(岐阜)	中原養樹(岐阜)

法	法	醫	醫	醫	醫	醫	醫	醫	醫
川島 博三 (三重)	近藤 茂美 (三重)	久保田 實 (群馬)	蟹澤 進 (長野)	加藤 勝三 (埼玉)	矢田 清一郎 (静岡)	服部 進 (愛知)	中泉 正徳 (東京)	石井 吉五郎 (福島)	足立 雪一郎 (静岡)
藤谷 崇 (静岡)	矢野 義雄 (岐阜)	高井 公民 (岐阜)	野口 浩 (埼玉)	甚目 福四郎 (愛知)	伊藤 新太郎 (三重)	内田 六郎 (静岡)	小島 文吉 (埼玉)	高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)
伊藤 鐵治郎 (愛知)	藤内 政久 (山梨)	梅田 眞一 (岐阜)	合田 民藏 (香川)	順 祖 漢 (支那)	祖父 江光雄 (愛知)	村瀬 庸二 (愛知)	有泉 茂夫 (山梨)	池上 芳次郎 (長野)	加藤 安太郎 (奈良)
永井 茂 (愛媛)	小笠原 彬 (茨城)	鈴木 和夫 (愛知)	梅田 眞一 (岐阜)	合田 民藏 (香川)	祖父 江光雄 (愛知)	村瀬 庸二 (愛知)	有泉 茂夫 (山梨)	池上 芳次郎 (長野)	加藤 安太郎 (奈良)
高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)	高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)	高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)	高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)	高須 清三 (静岡)	田中 津三 (三重)

第六回 大正五年七月卒業 (百七十三人)

第一部甲類 (二十人)

(成績順分界點※ノ間ハ同成績五十音順)

法	法	文	文	文	文	文	文	文	文
久松 潜一 (愛知)	中山 輔親 (東京)	川邊 完道 (愛知)	中島 信一 (滋賀)	淺野 泰造 (愛知)	坂野 信夫 (大阪)	石坂 方平 (埼玉)	岩中 直方 (兵庫)	岩男 忍 (長野)	岩男 忍 (長野)
神 大 (岐阜)	荒井 靜雄 (新潟)	淺見 雅樂男 (愛知)	小林 英雄 (東京)	世良 富之助 (廣島)	小坂 軍太 (三重)	小坂 軍太 (三重)	小坂 軍太 (三重)	小坂 軍太 (三重)	小坂 軍太 (三重)
武井 長治 (長野)	鈴木 藤一 (愛知)	山田 廣治 (秋田)	加藤 龍逸 (愛知)	阿部 現亮 (京都)	大 林 長 (愛知)	川口 彌之助 (愛知)	窪田 武丕 (山梨)	鈴木 一雄 (愛知)	福田 忠康 (新潟)
第一 部 乙 類 (七人)	第一 部 丙 類 (二十二)	第一 部 乙 類 (七人)	第一 部 丙 類 (二十二)	第一 部 乙 類 (七人)	第一 部 丙 類 (二十二)	第一 部 乙 類 (七人)	第一 部 丙 類 (二十二)	第一 部 乙 類 (七人)	第一 部 丙 類 (二十二)

法	阿坂久雄 (三重)	法	堀原時三郎 (長野)	法	吉田六郎 (山口)
法	大島 修 (神奈川)	法	早川 元 (長野)	法	佐々木二雄 (島根)
法	近藤源治 (愛知)	法	下山英種 (兵庫)	法	杉村弘憲 (大阪)
法	鹿苑慈教 (滋賀)	法	戸澤重雄 (山形)	法	石原貞三 (岐阜)
法	木崎爲之 (兵庫)	法	早川 浩 (岐阜)	法	井田憲次 (東京)
法	福中儀勝 (兵庫)	法	藤戸 翼 (佐賀)	法	鹿山 覺道 (埼玉)
法	中井利裕 (和歌山)	法	細野三千雄 (愛知)	法	吉永 廣衛 (東京)
文	吉田 義成 (愛知)	法	上林 一枝 (東京)	法	立松 靖 (東京)
工	猪熊 清 (島根)	工	兒島 健爾 (兵庫)	工	三宅 俊造 (兵庫)
工	隈部 一雄 (東京)	工	高島 志容 (愛知)	工	岡崎 直喜 (高知)
工	近藤市郎 (徳島)	工	長谷川敏郎 (静岡)	工	古井 育吉 (岐阜)
第二部甲類 (四十九人)					
工	加納平四郎 (長野)	工	福永 登 (大阪)	工	小柳 勝藏 (長野)
工	楠瀬 康雄 (東京)	工	新村 唯治 (静岡)	工	小柳 勝藏 (長野)
工	坂本 鎮雄 (群馬)	工	如 時秀 (茨城)	工	小柳 勝藏 (長野)
工	日間 長明 (兵庫)	工	齊藤 龜之助 (神奈川)	工	小柳 勝藏 (長野)
工	三輪 泰治 (東京)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	森 泰治 (東京)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	小濱 整治 (福島)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	勝沼 海三 (新潟)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	川島 親生 (岐阜)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	坂本 要 (高知)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	中村 重訓 (愛知)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	矢島 濟 (岐阜)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
工	小松原久治 (山形)	工		工	小柳 勝藏 (長野)
第二部乙類 (十三人)					
理	白石早出雄 (鹿児島)	理	鶴岡 貞二 (愛知)	理	大栗 實 (栃木)
理	椎尾 調 (愛知)	理		理	河合 萬龜雄 (愛知)

工	西須 實 (新潟)	工	中村 亮三 (香川)
工	千藤三千造 (岐阜)	工	西風 重康 (和歌山)
工	船津良之助 (埼玉)	工	安田 秀夫 (京都)
工	久野五十男 (愛知)	工	福山 一男 (福井)
工	井口定雄 (静岡)	工	伊藤 忠秀 (島根)
工	池田三郎 (愛知)	工	大橋 二郎 (三重)
工	伊藤 喜郎 (愛知)	工	村井 繁博 (愛知)
工	小出 芳樹 (三重)	工	里村 伸二 (福岡)
工	高橋 英一 (岐阜)	工	鈴木 煥一 (愛知)
工	青柳 章 (長野)	工	長島 敏 (千葉)
工	伊東 章 (愛知)	工	成瀬 正二 (香川)
工	井上 正夫 (静岡)	工	方 家 燿 (支那)
工	杉村 貞雄 (三重)	工	
第二部乙類 (十三人)			
工	加納平四郎 (長野)	工	中村 亮三 (香川)
工	楠瀬 康雄 (東京)	工	西風 重康 (和歌山)
工	坂本 鎮雄 (群馬)	工	安田 秀夫 (京都)
工	日間 長明 (兵庫)	工	福山 一男 (福井)
工	三輪 泰治 (東京)	工	伊藤 忠秀 (島根)
工	森 泰治 (東京)	工	大橋 二郎 (三重)
工	小濱 整治 (福島)	工	村井 繁博 (愛知)
工	勝沼 海三 (新潟)	工	里村 伸二 (福岡)
工	川島 親生 (岐阜)	工	鈴木 煥一 (愛知)
工	坂本 要 (高知)	工	長島 敏 (千葉)
工	中村 重訓 (愛知)	工	成瀬 正二 (香川)
工	矢島 濟 (岐阜)	工	方 家 燿 (支那)
工	小松原久治 (山形)	工	
第二部乙類 (十三人)			
理	白石早出雄 (鹿児島)	理	大栗 實 (栃木)
理	椎尾 調 (愛知)	理	河合 萬龜雄 (愛知)

理	川村 愷 (三重)	理	野村 正雄 (神奈川)	水産	伊藤 豊 (廣島)
理	石井 清彦 (愛知)	藥	大谷 文昭 (愛知)	藥	吉田 島助 (愛知)
理	田代 修一 (静岡)	藥	米田 喜一郎 (兵庫)		
第二部丙類 (十八人)					
林	中村 賢太郎 (三重)	農	久田 勝次郎 (愛知)	農	山崎 更一 (兵庫)
農	齋藤 道雄 (東京)	農	劉 四郎 (京都)	農	中原 重樹 (岡山)
林	植木 甲午 (廣島)	農	沈 觀鼎 (支那)	農	增田 茂夫 (神奈川)
農	溝口 三郎 (長野)	農	森 勝治 (宮城)	農	宮本 勇 (兵庫)
農	余川 良之助 (富山)	農	順 復 (支那)	農	何 品良 (支那)
林	林 俊輝 (岐阜)	農	六 所文三 (静岡)	農	横山 信二 (福井)
第三部 (二十九人)					
醫	櫻井 英一 (三重)	醫	瀧川 源陸 (愛知)	醫	秋谷 一實 (埼玉)
醫	猪口 貞治 (徳島)	醫	弘 中進 (山口)	醫	垣内 善八 (和歌山)
		醫	藤井 尚久 (富山)	醫	太刀川 茂雄 (静岡)
		醫		醫	横倉 誠次郎 (東京)

醫	岩井 孝義 (滋賀)	醫	鈴木 康一 (静岡)	醫	坂本 征夫 (茨城)
醫	上田 漸 (奈良)	醫	高橋 信吉 (愛媛)	醫	杉田 隼人 (東京)
醫	河合 直次 (東京)	醫	加藤 規二 (三重)	醫	西川 敏彦 (愛知)
醫	新井 敏郎 (群馬)	醫	小林 康司 (群馬)	醫	山本 玄 (山口)
醫	井 關弘 (滋賀)	醫	今川 卓治 (群馬)	醫	伊 澤 浩 (静岡)
醫	太原 均 (群馬)	醫	大野 鈴七 (岐阜)	醫	岩 淵 清 (東京)
醫	杉野 耕平 (愛知)	醫	大山 篤次郎 (福岡)	醫	
第一部甲類 (二十人)					
經	水田 直昌 (愛知)	經	伊藤 忠孝 (愛知)	法	棚 木 剛 (福島)
法	石黒 信一 (愛知)	法	高橋 禮本 (愛知)	法	岡 橋 治祐 (奈良)
法	篠原 小平 (長野)	法	菅野 紀元次 (福島)	法	伊 藤 政昭 (愛知)
法	奥野 彦六郎 (岐阜)	法	本間 徹彌 (東京)	法	堀 江 善次郎 (東京)
法	永井 正恒 (長野)	法	安藤 義雄 (愛知)	法	山 本 三 郎 (愛知)
法	森田 悦雄 (愛知)	法	神谷 小一 (愛知)	法	岡 田 達三郎 (三重)
法		法	田中 豊男 (東京)	法	
第八回 大正七年七月卒業 (二百五人)					
(成績順分界點差ノ間ハ) 同成績五十音順					

第一部乙類 (九人)

齊藤重雄 (東京)
 吉川卯吉 (愛知) ※
 名村秀一 (三重)
 中島俊司 (岐阜) 文
 久野朔郎 (愛知) 文
 山内七郎 (愛知) 文
 片岡彦一郎 (愛知) 文

第一部丙類 (三十一人)

大江保直 (兵庫) 法
 秋山賢藏 (山梨) 法
 繁澤三野 (岐阜) 法
 田中九一 (愛知) 法
 波邊亮一 (岐阜) 法
 奥村國雄 (愛知) 東法
 柴山博 (愛知) 法
 藤井經雄 (群馬) 法
 津久井茂苞 (兵庫) 法
 永井重策 (新潟) 法
 安井重策 (新潟) 法
 熊澤恪郎 (三重) 法
 浦野三好 (愛知) 法
 八田三郎 (三重) 法
 福井弘一 (東京) 法
 栗屋秀夫 (廣島) 法
 川原一郎 (東京) 法
 木本宏房 (奈良) 法
 竹内惠太郎 (愛知) 法
 種野文雄 (北海道) 法
 坂本亮 (岡山) 法
 高瀬誠一郎 (茨城) 法
 德永義景 (岐阜) 法
 中深好英 (高知) 法
 太田雄治郎 (北海道) 法
 河原直春 (岐阜) 法
 佐治爲行 (東京) 經
 德弘秀 (高知) 經
 栗屋秀夫 (廣島) 經

第二部甲類 (六十七人)

坂本孫四郎 (埼玉) 法
 田代彦二 (神奈川) 法
 鈴木茂哉 (秋田) 工
 林祐治 (岐阜) 工
 甘利義之 (福井) 工
 伊藤現光 (愛知) 工
 伊藤盛 (愛知) 工
 伊藤康人 (長野) 工
 神津唯範 (東京) 工
 倉山堅治 (高知) 工
 中澤慎一 (愛知) 工
 福田正信 (愛知) 工
 船橋正信 (愛知) 工
 山本信行 (和歌山) 工
 市川良正 (新潟) 工
 大石主計 (静岡) 工
 堀内三郎 (愛知) 法
 柳生包治 (愛知) 法
 田中文吉 (三重) 工
 富田久三郎 (愛知) 工
 堀省一郎 (滋賀) 工
 堀江鐵男 (静岡) 工
 安樂岡清造 (群馬) 工
 栗屋東一 (山口) 工
 岩槻善之 (愛知) 工
 小川英一 (徳島) 工
 片岡威揚 (廣島) 工
 鈴木宇太郎 (静岡) 工
 鳥谷部愷 (岩手) 工
 永田愈郎 (東京) 工
 山内慶一 (愛知) 工
 吉田薫 (愛知) 工
 大塚肇 (東京) 工
 小林隆徳 (廣島) 工
 島野貞三 (東京) 工
 三宅第一郎 (埼玉) 工
 山極二郎 (東京) 工
 尾崎義一 (福井) 工
 岡崎泰光 (東京) 工
 岡本義太郎 (三重) 工
 加賀山一 (福井) 工
 神谷荅 (愛知) 工
 島崎保祐 (静岡) 工
 富樹建造 (大阪) 工
 成島秀 (静岡) 工
 畑中虎三 (三重) 工
 平本五郎 (神奈川) 工
 藤田守太郎 (愛知) 工
 古川完治 (新潟) 工

山本伊得雄 (東京)	渡邊孝正 (三重)	※加藤英男 (栃木)	・佐々木恒吉 (東京)	中山廣吉 (神奈川)	丹羽陽 (愛知)	※水谷新一 (愛知)
荒賀直彦 (東京)	生田 穰 (福岡)	石井 潔 (埼玉)	小澤善次郎 (兵庫)	栗山周次郎 (和歌山)	國府泰三 (三重)	池谷重雄 (岐阜)
藤田龍吉 (大阪)	松山 亭 (長野)	三宅忠夫 (愛知)	山田 隆 (北海道)	油田義那 (三重)	※渡邊直行 (愛媛)	※森 增 能 (支那)
武藤勝彦 (埼玉)	※石黒 宰三 (新潟)	近藤 龍 (愛知)	名古屋 喜代造 (埼玉)	伊藤一雄 (福島)		

第二部乙類

(十五人)

第二部丙類

(十五人)

青井 勤 (岡山)	森 高次郎 (群馬)	※望月 文 (山梨)	※岩田武司 (愛知)	堂野前 維摩卿 (和歌山)	※壁島 美明 (神奈川)	※福井周蔵 (滋賀)	石井 幸夫 (千葉)	草野 眞五 (滋賀)	島 清一郎 (和歌山)	板津 饒 (新潟)	新田 義雄 (和歌山)
稻川次郎 (岐阜)	加藤久男 (三重)	※小泉 清 (愛知)	西山久好 (神奈川)	佐々木清綱 (秋田)	小野勝太郎 (北海道)	小野正勇 (香川)	大島正孝 (神奈川)	大野敏夫 (愛知)	鹿島良三 (岐阜)	中島浩吉 (福岡)	中村政司 (新潟)
田中進 (三重)	水野治隆 (東京)	※江尻邦之助 (愛知)	立松一 郎 (愛知)	百々安典 (高知)	山口朝雄 (佐賀)	小川 順 (埼玉)	大杉政一 (静岡)	和田三 郎 (埼玉)	※安藤國雄 (愛知)	今津綱幹 (大分)	※服部善一 (愛知)

第三部

(四十八人)

澤西熊三郎 (奈良)	東醫	下田淑人 (長野)	醫	稻田宜男 (愛知)
武田豐三 (愛知)	東醫	武山秀雄 (京都)	醫	小室乙次 (茨城)
福谷温 (愛知)	東醫	中田雄二 (東京)	醫	長岡徳太郎 (島根)
三輪不二雄 (愛知)	東醫	秋廣重治 (東京)	醫	丸山恒夫 (長野)
※ 金井瓦太郎 (栃木)	東醫	加古齊 (兵庫)	醫	※ (元) 岸野正雄 (徳島)
多田克巳 (栃木)	東醫	佐藤愛三郎 (静岡)	醫	岸野正雄 (徳島)
高橋訥男 (香川)	東醫	錢真湖 (支那)	醫	佐々克巳 (岡山)
※ 若尾隣平 (山梨)	東醫	中野真夫 (長野)	醫	

第九回 大正八年七月卒業 (二百十四人) (成績順)

岩田喜三郎 (愛知)	經	平岩治郎一 (愛知)	經	有賀庫吉 (長野)
伊藤英 (愛知)	經	伊藤金左衛門 (愛知)	經	大江龜太郎 (三重)
森肇 (岐阜)	法	石川銀藏 (愛知)	經	山本孝吉 (島根)
磯部清 (愛知)	法	柳生繁雄 (愛知)	經	安立廣雄 (石川)
堀木謙三 (三重)	法	鷺尾重一 (愛知)	經	福谷藤一郎 (愛知)
劉明朝 (臺灣)	法	村瀬勝藏 (岐阜)	法	蔡伯汾 (臺灣)
福井孝治 (愛知)	法	伊藤亮三郎 (静岡)	法	川端正夫 (愛知)

第一部乙類

村瀬治郎吉 (愛知)	法	白石光治郎 (愛知)	法	佐藤正守 (東京)
酒井清 (山形)	法	飯利五郎 (新潟)	法	白鵬飛彦 (支那)
神田太一 (愛知)	法	横光尙秀 (愛知)	法	羅超彦 (支那)
岩瀬正男 (千葉)	經	千葉幸之輔 (秋田)	文	加藤行信 (三重)
荻本亮逸 (愛知)	經	菊田直次 (愛知)	文	熊澤五六 (愛知)
谷口餘之輔 (鳥取)	經	吉村永治 (岐阜)	文	

第一部丙類 (三十四人)

柳田義雄 (愛知)	法	佐藤茂 (愛知)	法	篠田七郎 (廣島)
川島茂樹 (三重)	法	埴川齊 (愛知)	法	江口亨吉 (愛知)
今谷健一 (徳島)	法	田所美徳 (東京)	法	近藤篤雄 (山口)
春日井春一郎 (愛知)	法	岡林清英 (高知)	法	柴田時之助 (愛知)
上平敏夫 (長野)	法	多湖實夫 (三重)	法	藤田次生 (愛知)
石井 (元) 尾助 (愛知)	法	藤田義雄 (愛知)	法	小島元 (愛知)
岡本三郎 (愛知)	法	稻吉鎮治 (東京)	法	田端豊 (和歌山)
濱本貞芳 (兵庫)	法	川島善吉 (愛知)	法	郁文 (支那)
青木正映 (福岡)	法	大喜多光 (岐阜)	法	石谷武雄 (鳥取)
黒川富作 (三重)	法	藤島逸人 (東京)	法	北川忠之 (滋賀)

仙波 健 (滋賀)
山口 俊雄 (東京)

第二部甲類 (八十一人)

佐藤 芳夫 (大分)
吉川 穂 (滋賀)
酒井 茂 (東京)
渡邊 扶生 (三重)
田中 敬吉 (鳥取)
伊藤 宗男 (愛知)
大橋 穎二郎 (栃木)
下里 武夫 (岐阜)
關 澤房 (神奈川)
上野 耕作 (兵庫)
田邊 平學 (京都)
村田 篤三郎 (三重)
向井 參之充 (佐賀)
野村 三郎 (岐阜)
藤原 廣直 (山梨)
平尾 誠一 (大阪)

日比野 俊信 (東京)
馮 偉民 (支那)

比企野 繁三 (神奈川)
高柳 武夫 (埼玉)

堀 光一 (滋賀)
富田 正通 (愛知)

佐口 賢二 (愛知)
高正 義市 (北海道)

調 靈助 (福岡)
小室 俊夫 (東京)

池田 與一 (奈良)
奧村 六郎 (岐阜)

米田 麟吉 (東京)
石田 信太郎 (京都)

森 茂雄 (岐阜)
山川 清 (愛知)

伊藤 金吾 (東京)

平塚 卓之助 (福岡)
吉田 宏彦 (愛知)

馬島 進 (新潟)
瀧本 信一 (和歌山)

酒井 癸巳藏 (長野)
森脇 英一 (和歌山)

石黒 義根 (愛知)
若狭 勝徳 (北海道)

岩崎 賢次郎 (栃木)
上 派 期 (奈良)

松本 鉄郎 (千葉)
坂田 章平 (愛知)

榑 原吉三 (愛知)
坂本 美夫 (兵庫)

勝 呂正吾 (福岡)
三 月 章 方 (廣島)

渡邊 寛治 (三重)
戸祭 圭太郎 (長野)
内山 九万 (群馬)
早川 政俊 (愛知)
中川 菊治郎 (愛知)
坪井 秋朔 (岐阜)
秋山 省三 (三重)
田 上 義次 (東京)

磯部 光雄 (愛知)
藤田 靜太郎 (大阪)
川上 龜郎 (三重)

近藤 良男 (愛知)
和田 美稻 (愛知)

栗山 隆 (兵庫)

根 深 幹 (千葉)

堀 勤一 (神奈川)

藤田 靜太郎 (大阪)
川上 龜郎 (三重)

近藤 良男 (愛知)
和田 美稻 (愛知)
栗山 隆 (兵庫)

栗山 隆 (兵庫)
根 深 幹 (千葉)

堀 勤一 (神奈川)

堀 勤一 (神奈川)

第二部乙類 (十三人)

第二部丙類 (九人)

第二部乙類 (十三人)

第二部丙類 (九人)

石田 貫一 (滋賀)
波瀬 常吉 (富山)
住田 正胤 (兵庫)
藤田 道彦 (三重)
森 田進 (静岡)
織 田 一 (新潟)
金子 研一 (東京)
歐 陽 欽 (支那)
生 明 介 (群馬)
藤村 夜郎 (山口)

岩 重 三郎 (東京)
藤田 靜太郎 (大阪)
川上 龜郎 (三重)

藤田 靜太郎 (大阪)
川上 龜郎 (三重)

中川 誠三 (兵庫)

高田 誠昭 (三重)

志賀 富士男 (東京)

安西 秀三郎 (東京)

近藤 惠 (香川)
渡邊 源一 (北海道)
小津 勉藏 (三重)
朝比奈 敬三 (滋賀)
林 正一 (愛知)
服部 昌三 (愛知)
安孫子 勇策 (北海道)
齊藤 利忠 (東京)
王 道 周 (支那)
江 道 周 (支那)
李 仲 柏 (支那)

江 道 周 (支那)
李 仲 柏 (支那)

橫山 量平 (愛知)
北島 三香 (岐阜)

矢原 正男 (大阪)

水 産

水 産

第三部

(三十九人)

農	林	農	佐々木 林治郎 (岩手)	東 畑 精一 (三重)	農	高 山 郎 (秋田)	
農	北川 松之助 (愛知)	農	關口 鉄太郎 (愛知)	農	石井 時彦 (愛知)	農	青 木 庸 (岐阜)
醫	神谷 猪之松 (愛知)	醫	美 甘 義 夫 (岡山)	醫	山 崎 春 雄 (静岡)	醫	山 本 長 雄 (香川)
醫	村手 順 吉 (愛知)	醫	稻田 淳 吉 (愛知)	醫	石 川 延 九 (栃木)	醫	矢 野 原 乃 武 (岐阜)
醫	成田 萬次郎 (愛知)	醫	近藤 六 郎 (愛知)	醫	中 野 太 郎 (静岡)	醫	大 野 鐘 (岐阜)
醫	松浦 和一郎 (千葉)	醫	内 藤 (元林) (愛知)	醫	加 野 太 郎 (静岡)	醫	阿 藤 昇 (長崎)
醫	湯淺 錠一 (愛知)	醫	内 藤 (元林) (愛知)	醫	中 村 伊 左 衛 門 (静岡)	醫	江 口 壽 (神奈川)
醫	田村 貞 長 (京都)	醫	八 代 武 夫 (東京)	醫	矢 田 信 夫 (大阪)	醫	岩 澤 治 義 (新潟)
醫	落合 明 三 (三重)	醫	秋 谷 良 男 (埼玉)	醫	中 野 正 雄 (東京)	醫	笠 原 龜 之 助 (長野)
醫	岡 三 友 (群馬)	醫	坂 井 孝 一 (岐阜)	醫	野 澤 廣 行 (愛知)	醫	野 澤 正 雄 (東京)
醫		醫	宮 尾 綾 子 (廣島)	醫	加 藤 忍 平 (東京)	醫	大 森 參 里 (東京)
醫		醫	上 條 信 (長野)	醫	井 上 純 (徳島)	醫	何 慎 (支那)
醫		醫		醫		醫	

第十回 大正九年七月卒業 (二百十六人) (成績順)

第一部甲類

(五十四人)

文	藤島 孝平 (三重)	經	淺 生 信 一 (三重)	經	伊 藤 太 喜 次 (愛知)	經	景 山 準 吉 (滋賀)	經	谷 口 稔 (東京)	經	鈴木 半次郎 (長野)	經	堀 元 孝 (愛知)	經	大 平 (元杉田) (静岡)	法	早 川 四 郎 (山梨)	法	小 倉 庫 次 (東京)	法	喜 多 芳 一 (奈良)	法	岡 田 武 (東京)	法	村 田 五 郎 (愛知)	法	堀 口 聰 (神奈川)	法	大 崎 敏 次 (埼玉)	法	村 岡 潔 (神奈川)	法	野 口 二 郎 (山梨)	法	王 鐘 武 (大分)	法	山 脇 武 (大分)
文	藤島 孝平 (三重)	經	山 田 盛 太 郎 (愛知)	經	丸 山 武 治 (埼玉)	經	小 杉 義 治 (東京)	經	三 宅 鹿 之 助 (大阪)	經	魚 崎 俊 太 郎 (三重)	法	藤 田 協 造 (香川)	法	奧 西 修 造 (京都)	法	和 田 光 雄 (兵庫)	法	竹 村 春 吾 (大阪)	法	村 瀬 光 三 郎 (愛知)	法	久 保 真 真 (京都)	法	勝 野 康 吉 (岐阜)	法	小 川 良 作 (千葉)	法	江 口 賢 一 (愛知)	法	東 浦 庄 治 (三重)	法	濱 野 銓 造 (愛知)	法	野 間 正 秋 (三重)	法	野 間 正 秋 (三重)
經	清水 潔 (大阪)	法	諸 井 桃 二 (埼玉)	法	高 橋 和 夫 (石川)	法	鎌 倉 幸 光 (神奈川)	法	須 賀 幾 三 (愛知)	法	岡 松 生 (三重)	法	鮫 島 龍 馬 (東京)	法	太 田 代 徳 造 (岩手)	法	小 池 經 策 (長野)	法	田 代 穰 (東京)	法	夏 目 小 一 郎 (東京)	法	久 野 元 治 (愛知)	法	危 野 元 治 (支那)	法	野 村 宣 生 (新潟)	法	植 田 繁 (東京)	法	南 雲 利 章 (群馬)	法	柴 田 實 (京都)	法	柴 田 實 (京都)		

第一部乙類

(五人)

本多顯彰(愛知)
井關博行(徳島)

橋本正義(高知)
長野敬夫(東京)

第一部丙類

(三十一人)

橋本耕三(兵庫)
織田智(福井)
高須俊一(愛知)
橋爪明男(三重)
中田邦造(滋賀)
佐藤高(栃木)
山田嘉徳(京都)
大野正太郎(東京)
中谷武世(和歌山)
奥村益世(岐阜)
荒川新造(栃木)

山本登美雄(東京)
三笠義孝(山形)
秋葉貞二(東京)
島岡市真衛門(奈良)
前澤明文(長野)
松波十一(岐阜)
小出健助(東京)
田口織之助(宮城)
下出準吉(愛知)
高山藤次郎(滋賀)
藤田尙一(兵庫)

第二部甲類

(六十人)

石川嘉夫(山梨)
伊豫田貞(埼玉)

永田至(岐阜)
松澤武雄(埼玉)

宮田三郎(京都)
佐々木英一(廣島)

守屋富次郎(岐阜)
長尾慈雲(滋賀)
廣澤真吾(東京)
上田治郎(岐阜)
岩塚英三(岐阜)
小川寛一(愛知)
大柴文雄(山梨)
大瀬文雄(東京)
松浦政男(東京)
志田了介(静岡)
原武彦(長野)
中村益雄(石川)
岩間三郎(愛知)
龍三郎(静岡)
井坂圭一(北海道)
中榮一徹(石川)
草深秀雄(三重)
大山剛吉(岐阜)

第二部乙類

(十九人)

藤井三郎(東京)
今津孟(徳島)
中村静雄(石川)
白井秀雄(東京)
月岡東一(長野)
山下清吉(高知)
久保敬二(京都)
小澤豊(千葉)
村瀬邦三(愛知)
芝原篤三(三重)
小澤孝明(岐阜)
河津吉兵衛(愛知)
中村安太郎(北海道)
中村太四郎(滋賀)
川田錦一郎(愛知)
本多静雄(愛知)
齋藤憲治(千葉)
堀井啓治(愛知)

文

解真久平(新潟)
伴壽三郎(愛知)
豊田忠夫(廣島)
稻葉通彦(茨城)
矢崎高儀(長野)
板倉太郎(神奈川)
伊東孟(長野)
中川芳蔵(東京)
厚木訥三郎(東京)
春名由巳(兵庫)
今井峰次(岡山)
岡中幹郎(佐賀)
片山活三(大阪)
藏重長男(山口)
村上祥一郎(愛媛)
岸野純一(東京)
齋藤信保(富山)
廣川信保(支那)

農	諸橋 襄 (新潟)	青木 小三郎 (栃木)	徳善 義光 (東京)
理	鈴木 一郎 (静岡)	原 彌太郎 (静岡)	久島 亥三雄 (和歌山)
理	岡田 俊一 (佐賀)	一戸 文雄 (岩手)	入江 爲常 (京都)
理	野尻 貞雄 (和歌山)	淺田 稔 (兵庫)	倉田 龜之助 (東京)
東	鈴木 彌美 (山梨)	菅原 健 (東京)	伊藤 成一 (山口)
工	保田 熊三 (大阪)	岡田 信次 (東京)	
工	松本 孝一 (千葉)	中村 茂守 (長野)	
東	田所 英男 (三重)	細川 秀雄 (京都)	山中 勝 (奈良)
農	須山 正康 (愛媛)	志賀 寛 (大分)	油田 逸郎 (三重)
農	永井 彰一 (長野)	仁藤 武雄 (静岡)	
農	吉野 英吉 (静岡)	松浦 一 (東京)	
農	服部 銓三 (愛知)	龜谷 敬三 (三重)	宮本 常彦 (神奈川)
醫	清 軍太郎 (静岡)	大森 貞雄 (奈良)	吉村 義尚 (福岡)
醫	川口 善友 (愛知)	田川 重三郎 (三重)	石神 順三 (大阪)
醫	渡邊 真夫 (静岡)	大鹿 隆一 (愛知)	中尾 直 (長崎)
醫	前田 忠重 (鳥取)	宇山 芳郎 (徳島)	小池 定雄 (新潟)
醫	一色 嗣武 (和歌山)	御子 柴影行 (長野)	小坂 一郎 (東京)

第二部丙類

第三部

(十人)

(三十七人)

醫	伊藤 一 (山梨)	東 醫	三橋 敏 (神奈川)	遠山 仙太郎 (京都)
醫	岡田 傳一 (和歌山)	醫	小南 幡朋 (愛知)	松成 直樹 (岡山)
醫	入交 正文 (高知)	醫	辻村 秀夫 (京都)	吉澤 義和 (長野)
醫	島崎 平四郎 (愛知)	醫	酒井 鑒二 (茨城)	田近 忠真 (神奈川)
醫	松本 甫 (大阪)	醫	平野 久樹 (愛知)	諏訪 頼雄 (長野)
醫	中井 叔夫 (愛知)	醫	富田 三郎 (三重)	
醫	萩原 司 (元國府) (三重)	醫	杉野 龍藏 (東京)	

第十一回

大正十年三月卒業

(二百三十一人) (成績順)

第一部甲類

(六十二人)

法	生悦 住来馬 (三重)	法	植本 東一郎 (愛媛)	法	神吉 勇藏 (兵庫)
法	江崎 文雄 (東京)	法	鈴木 古壽 (神奈川)	法	大石 俊彦 (島根)
法	矢島 八洲夫 (長野)	東 法	佐藤 吉熊 (福岡)	法	宇井 秀助 (和歌山)
法	小泉 治男 (山梨)	法	小倉 五郎 (栃木)	法	小宮 山照雄 (山梨)
法	野村 萬作 (岐阜)	法	伊藤 信義 (長野)	法	岡崎 太郎 (神奈川)
法	野々山 繁 (愛知)	法	森 直英 (東京)	法	野口 一城 (兵庫)
法	室田 寅雄 (兵庫)	法	國府 康敬 (東京)	法	山崎 幸一 (愛知)
法	吉原 謙六 (滋賀)	法	光谷 堯 (三重)	法	高橋 義男 (千葉)
法	本郷 壽次 (東京)	法	須藤 六郎 (三重)	法	長谷川 鏡一 (愛知)

法	文	文	文	文	法	法	法	法	法	法	文	文	法			
佐藤	牧野	藤澤	末松	兒山	石塚	木村	五十嵐	田島	關戸	四野	安生	佐藤	藤村	長谷川	石榑	杉田
武夫	成夫	真介	覺	信一	秀二	敏二	金治	勘助	半四郎	健二	武之輔	武藏	豐藏	越	俊男	俊男
(奈良)	(京都)	(長野)	(福岡)	(静岡)	(新潟)	(島根)	(東京)	(長野)	(愛知)	(茨城)	(栃木)	(愛知)	(兵庫)	(神奈川)	(東京)	(神奈川)
第一部乙類 (四人)																
	西村	谷口	門脇	本間	齋藤	山崎	八代	小池	市瀬	佐久間	四國寺	清水	上田	中山	小田	富田
	俊吉	忠雄	隆	啓一	康吾	和一	龍夫	多郎	龍吉	和	謙太郎	次郎	美實	太郎	切貞夫	秀夫
	(愛媛)	(奈良)	(島根)	(神奈川)	(東京)	(静岡)	(東京)	(東京)	(東京)	(千葉)	(東京)	(東京)	(愛知)	(新潟)	(愛知)	(東京)
第一部丙類 (二十六人)																

第二部甲類

工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工
平尾	藤林	佐川	黒河内	藤田	清水	大野	大木	安並	糸見	福井	宮田	山田	山田	山田	山田	山田	
勝	宏	雄	敏	直	篤	敏	喬之助	正道	真一	又助	聰	嘉久	嘉久	嘉久	嘉久	嘉久	
(長野)	(東京)	(兵庫)	(福島)	(愛知)	(山口)	(愛知)	(愛知)	(高知)	(三重)	(愛知)	(愛知)	(三重)	(三重)	(大阪)	(大阪)	(福岡)	
第二部乙類 (七十二人)																	
工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工
岩崎	吉田	松下	中野	武田	柴田	南谷	北澤	野地	長田	金丸	松尾	松尾	松尾	松尾	松尾	松尾	
隆吉	誠平	壹雄	進一	直秀	三郎	知義	貞吉	修左	太一郎	丸三郎	春雄	春雄	春雄	春雄	春雄	春雄	
(兵庫)	(岐阜)	(大阪)	(静岡)	(東京)	(茨城)	(岐阜)	(長野)	(神奈川)	(愛知)	(三重)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	
第二部丙類 (四十八人)																	

川喜多昇治 (東京)	後藤久吉 (愛知)	平野重市 (徳島)	信深真治 (群馬)	小林每治 (東京)	大西幸雄 (香川)	山下兼純 (愛知)	小岩健 (岩手)	坂倉寛 (静岡)	船本貫時 (高知)	黒柳寛吉 (岐阜)
坂井卓三 (静岡)	川南重雄 (滋賀)	渡邊清彦 (静岡)	藤田孝介 (大阪)	須永克巳 (栃木)	佐田昌夫 (東京)	坂本峻雄 (高知)	佐野堤二 (愛知)			

第二部乙類

(二十六人)

鈴木邦彦 (静岡)	中西健治 (長野)	田中植太郎 (東京)	清水新平 (東京)	小川貞英 (長崎)	杉岡師男 (廣島)	吉原正明 (福岡)	伊藤貞三郎 (新潟)	松島義雄 (神奈川)	岡田収 (三重)	今井潔 (愛知)
服部學順 (愛知)	久米啓一 (福岡)	手塚正雄 (愛知)	押鐘憲從 (東京)	笹森巽 (青森)	山田豊 (東京)	多田文男 (東京)	井上益雄 (大分)			

谷口成之 (愛知)	竹島銀一 (東京)	伊藤和夫 (北海道)	山田進一 (東京)	梅原達也 (静岡)	鈴木六郎 (静岡)	武井夏雄 (東京)	藤井 (三重)	丸井 (岐阜)	傳書一 (支那)	凌 (元凌) (支那)
上田實 (東京)	木野崎吉郎 (福岡)	外山 (愛知)	谷井 (東京)	菅沼定一 (大阪)	阿部修三 (栃木)	高田重雄 (東京)	苑道日出男 (東京)			

行友威彦 (廣島)	小島牛郎 (高知)	荒井蕭 (栃木)	新居重一 (徳島)	前島忠夫 (長野)	川口建夫 (愛知)	深見斐夫 (茨城)	赤尾晃 (大阪)	福澤生 (愛知)	若林 (徳島)	加藤省三 (三重)	久留威三 (三重)	松岡 (和歌山)	楠本久義 (鳥取)	渡會陸二 (愛知)	松崎治生 (福岡)	小島些久 (愛知)
-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	---------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------

第二部丙類

(六人)

早川松五郎 (静岡)	中村忠雄 (新潟)	齋藤 (東京)	宮脇武人 (長野)	成田竹蔵 (愛知)	長松二郎 (山口)	田中元夫 (和歌山)	折戸禮助 (愛知)	井早彦生 (三重)	長井忠 (静岡)	平沼恒世 (埼玉)	小金井三二 (東京)	世古口延光 (三重)	久保田留吉 (長野)	佐々木建業 (長野)	比企野千代四 (神奈川)	鷹津冬一 (兵庫)
------------	-----------	---------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	----------	-----------	------------	------------	------------	------------	--------------	-----------

第三部

(三十五人)

和正三 (徳島)	土屋 (東京)	徳田一 (愛知)	飯野三郎 (茨城)	谷口篤 (奈良)	上田英夫 (兵庫)	中野恒雄 (愛知)	海野秀平 (静岡)	富澤日出男 (千葉)
----------	---------	----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	------------

文科 甲類

(六十八人)

第十二回 大正十一年三月卒業 (二百二十六人)

(成績順分界點表ノ間ハ)
同成績五十音順

渡邊信一 (愛知)	長谷川貞市 (三重)	小津英藏 (三重)	杉村正次 (滋賀)	申榮駿平 (石川)	前田稔 (北海道)	今井久 (愛知)	江口彰次 (愛知)	川本彦四郎 (愛知)	藤原寛二 (山梨)	永谷健之助 (愛知)	成瀬開次郎 (愛知)	長谷川喜平 (神奈川)			
有賀光胤 (岐阜)	有田喜一 (兵庫)	市川武夫 (富山)	岡本三真助 (廣島)	岡本敏男 (東京)	小澤幸一 (愛知)	佐々木隆美 (岐阜)	島田善雄 (長野)	高木喜代治 (愛知)	高橋十一郎 (岐阜)	田中照熙 (福井)	島田善雄 (三重)	中島正雄 (静岡)	平松吉雄 (三重)	松本正六 (廣島)	前澤恒介 (長野)
森崎利一 (岐阜)	山崎敏夫 (東京)	山田義夫 (千葉)	岡野俊長 (三重)	岡野康平 (神奈川)	大田康平 (福島)	佐藤繁信 (福島)	佐野郁郎 (岡山)	多門重雄 (東京)	徳田三彌 (三重)	中込三郎 (山梨)	荻川隆雄 (三重)	廣瀬錦一 (兵庫)	藤島信篤 (東京)	山本光太郎 (和歌山)	吉野省治 (千葉)

文科 乙類

(四十二人)

澤重民 (長崎)	塚越虎男 (埼玉)	磯部平 (岐阜)	岡田周平 (愛知)	熊澤孝平 (三重)	小泉潤 (愛知)	中谷敬壽 (滋賀)	海老塚久 (神奈川)	狩野季彦 (埼玉)	桂新七 (東京)	藤重二 (山口)	小林大助 (兵庫)	田中利一 (愛知)	塗師谷秀一 (東京)	深川秋雄 (佐賀)	牧野楠一 (大阪)	
村岡晃平 (東京)	星賀博 (岡山)	池田真之助 (奈良)	鎌田静夫 (香川)	久下信太郎 (大阪)	谷澤武夫 (岐阜)	廣瀬茂雄 (茨城)	深川太郎 (東京)	小田正義 (鳥取)	岡部福造 (愛知)	小沼虎之助 (東京)	佐藤快正 (岐阜)	瀧川正澄 (愛知)	山本茂 (岐阜)	荒井健雄 (新潟)	伊藤智源 (愛知)	久米憲 (愛知)
別所清甫 (兵庫)	王籍田 (支那)	進士智藏 (三重)	田川信一 (長野)	辰馬俊夫 (兵庫)	李徳 (支那)	坂井政實 (福岡)	柴田森松 (愛知)	白名坤一 (島根)	谷口明三 (山口)	陳堯成 (支那)	鎌永寅雄 (三重)	山内光三郎 (静岡)	湯原庸三郎 (茨城)	泉彦次郎 (大阪)		

農	柳内彰 (東京)	工	許世藩 (支那)
理科乙類	市古鈞一 (愛知)	工	宮方茂寬 (東京)
東醫	伊藤孝之助 (愛知)	九醫	小林清 (東京)
東醫	小島憲一 (愛知)	東醫	三枝立一 (山梨)
東醫	山中義一 (愛知)	東醫	田邊左門 (愛知)
東醫	久留勝 (三重)	東醫	玉木興二 (東京)
東醫	後藤邦光 (島根)	東醫	段野博之 (東京)
東醫	濱野秀作 (埼玉)	東醫	御子柴康地 (長野)
東醫	可知良一 (岐阜)	東醫	安藤兵次 (愛知)
東醫	植田幸輔 (兵庫)	九醫	廣瀬登治 (兵庫)
東醫	廣瀬登治 (兵庫)	九醫	戴夏民 (支那)
東醫	有田重藏 (和歌山)	東醫	山本直一 (愛知)
東醫	金原節三 (愛知)	東醫	小坂支伍 (岡山)
東醫	小坂支伍 (岡山)	東醫	谷口善之 (愛知)
東醫	小林春生 (三重)	東醫	小林春生 (三重)
東醫	若谷富郎 (神奈川)	東醫	若谷富郎 (神奈川)
東醫	山崎靖之 (香川)	東醫	山崎靖之 (香川)
東醫	石橋良吉 (福岡)	東醫	石橋良吉 (福岡)
東醫	佐伯三億 (廣島)	東醫	佐伯三億 (廣島)
東醫	山根銀一 (鳥取)	東醫	山根銀一 (鳥取)
東醫	吉田貞雄 (愛知)	東醫	吉田貞雄 (愛知)
東醫	吉田孝一 (岐阜)	東醫	吉田孝一 (岐阜)
東醫	羅鴻 (支那)	東醫	羅鴻 (支那)
東醫	坂本正夫 (奈良)	東醫	坂本正夫 (奈良)
東醫	川松武 (愛知)	東醫	川松武 (愛知)
東醫	内田好雄 (静岡)	東醫	内田好雄 (静岡)
東醫	花田吉之助 (静岡)	東醫	花田吉之助 (静岡)
東醫	服部讓 (愛知)	東醫	服部讓 (愛知)
東醫	藤原高司 (愛知)	東醫	藤原高司 (愛知)
東醫	松尾芳郎 (神奈川)	東醫	松尾芳郎 (神奈川)
東醫	松本政夫 (愛知)	東醫	松本政夫 (愛知)
東醫	水本龍太郎 (和歌山)	東醫	水本龍太郎 (和歌山)
東醫	村井正巳 (和歌山)	東醫	村井正巳 (和歌山)

第十三回 大正十二年三月卒業 (二百三十七人)

文科甲類 (六十八人)

東文	小日向幹夫 (東京)	東文	坂本太郎 (静岡)
東文	坂本太郎 (静岡)	東文	木戸欽三郎 (愛知)

東經	鈴木書三 (千葉)	東經	岡本猪之助 (兵庫)
東法	高橋庸彌 (長野)	東法	川面隆三 (長野)
東法	藤城虎雄 (愛知)	東法	岸勇一 (奈良)
東法	慶谷隆夫 (三重)	東法	田中克巳 (東京)
東法	佐々木達 (廣島)	東法	津田恒三郎 (愛知)
東法	中村正治 (山梨)	東法	長谷川藤三郎 (愛知)
東文	井森陸平 (岐阜)	東文	古澤安次郎 (新潟)
東文	岡部大健 (福島)	東文	村瀬傳一 (愛知)
東文	太田耕治 (愛知)	東文	堀居左門 (滋賀)
東文	鈴木雄市 (愛知)	東文	安部忠三 (大阪)
東法	鈴木欽一 (大阪)	東法	江川恒男 (大阪)
東法	西村欽一 (大阪)	東法	中島寛次郎 (岐阜)
東法	服部隆吉 (東京)	東法	※
東法	水野俊男 (愛知)	東法	浅井清信 (愛知)
東法	※	東法	板倉眞五 (愛知)
東法	小笠誠之 (徳島)	東法	幸節靜彦 (愛知)
東法	澤重紀 (長崎)	東法	佐野英一 (愛知)
東法	鈴木盛 (愛知)	東法	野崎守二 (愛知)
東法	肥爪龜三 (兵庫)	東法	村田奇禪 (福井)
東法	※	東法	森河敏夫 (廣島)
東法	山崎靖之 (香川)	東法	山崎靖之 (香川)
東法	若谷富郎 (神奈川)	東法	若谷富郎 (神奈川)
東法	石橋良吉 (福岡)	東法	石橋良吉 (福岡)
東法	佐伯三億 (廣島)	東法	佐伯三億 (廣島)
東法	山根銀一 (鳥取)	東法	山根銀一 (鳥取)
東法	吉田貞雄 (愛知)	東法	吉田貞雄 (愛知)
東法	吉田孝一 (岐阜)	東法	吉田孝一 (岐阜)
東法	羅鴻 (支那)	東法	羅鴻 (支那)
東法	坂本正夫 (奈良)	東法	坂本正夫 (奈良)
東法	川松武 (愛知)	東法	川松武 (愛知)
東法	内田好雄 (静岡)	東法	内田好雄 (静岡)
東法	花田吉之助 (静岡)	東法	花田吉之助 (静岡)
東法	服部讓 (愛知)	東法	服部讓 (愛知)
東法	藤原高司 (愛知)	東法	藤原高司 (愛知)
東法	松尾芳郎 (神奈川)	東法	松尾芳郎 (神奈川)
東法	松本政夫 (愛知)	東法	松本政夫 (愛知)
東法	水本龍太郎 (和歌山)	東法	水本龍太郎 (和歌山)
東法	村井正巳 (和歌山)	東法	村井正巳 (和歌山)

文科乙類

京法	雷震	(支那)	東經	田中久兵衛	(和歌山)	東法	榑本慎三	(大阪)
京法	和田繁雄	(大阪)	東文	堀部健一	(愛知)	京法	趙修典	(支那)
東文	大岩 鑄	(愛知)	京文	鈴木魁政	(静岡)	東法	富田隆二	(廣島)
東法	鈴木辨二	(千葉)	東文	鈴木魁政	(静岡)	東法	元田三郎	(岐阜)
東法	大島弘夫	(石川)	東法	加藤文市	(愛知)	東法	山田清一	(愛知)
東法	古澤 斐	(秋田)	東法	川村初五郎	(静岡)	東法	植村 成	(山口)
東文	風巻景次郎	(愛知)	東法	左右田道雄	(神奈川)	東法	熊深義彦	(愛知)
京經	大喜多 謹一郎	(香川)	東法	竹原精太郎	(三重)	東法	清文 一	(静岡)
東法	加藤令造	(岐阜)	東法	刀爾館辰郎	(三重)	東法	野尻秀夫	(和歌山)
東法	酒井道雄	(愛知)	東法	渡邊 格司	(東京)	東法	丸岡道夫	(兵庫)
東文	早川 甚三	(愛知)	東法	有馬 毅	(兵庫)	東法	古田 貞造	(愛知)
京文	池田乃武	(三重)	東法	齊藤 助	(山梨)	東法	本多 重雄	(福井)
京法	泉 英三郎	(大阪)	東法	齊藤 助	(山梨)	東法	佐藤 保雄	(愛知)
京經	植田英一	(兵庫)	東法	指田 孝平	(岐阜)			

(三十五人)

理科甲類

(百人)

東工	山崎淳一	(静岡)	東工	青山 鈔	(愛知)	京經	飯田龍三	(静岡)
東工	大野幸一郎	(愛知)	東工	高橋武雄	(愛知)	東農	大窪 治	(東京)
東工	黒田 静夫	(三重)	東工	西川虎次郎	(滋賀)	東工	齋藤貫二	(岩手)
東工	柴田能之	(大分)	東工	西村康世	(山口)	東農	瀧 敏恭	(三重)
東工	鈴木秀俊	(三重)	東工	野深 晃三	(愛知)	東農	早川 一男	(愛知)
東農	鳥居 菅生	(岐阜)	東理	藤本 義宗	(静岡)	東文	平手信之	(愛知)
東農	成田不二生	(大分)	東理	松波直秀	(東京)	東工	水谷 孝道	(三重)
東北工	梅原牛二	(愛知)	東醫	吉場 仟録	(静岡)	東工	村松 勳一	(静岡)
東工	小林正次	(廣島)	東農	池部 和夫	(三重)	東工	山田忠二	(愛知)
京工	後藤幸二	(岐阜)	東農	石田 武	(京都)	東工	楠 富士太郎	(愛知)
東工	杉戸 清	(愛知)	東農	後藤 駒吉	(静岡)	東文	小出直三	(愛知)
東文	高橋 巖	(愛知)	東農	佐藤 昌	(長野)	東農	小島 兼文	(東京)
東理	竹内 登一	(愛知)	東農	篠原 卯吉	(愛知)	東農	小島 俊文	(東京)
東理	津屋 弘透	(岐阜)	東工	下山 吉郎	(兵庫)	東理	中村 林次	(愛知)
東理	土屋 幸太郎	(岐阜)	東工	牛田 友輔	(福岡)	東理	濱田 恒一	(山口)
東理	刀田好三郎	(兵庫)	東工	村瀬 定彦	(愛知)	東理	林 憲司	(愛知)
東工	古谷 要	(徳島)	東工	湯淺 武雄	(鳥根)	東法	林 茂夫	(岐阜)

理科 甲類

(百十五人)

東文	大西隆	(愛知)	京經	堤信之介	(大阪)	東工	山口英二	(靜木)
東工	上島定雄	(三重)	東工	安達嘉一	(京都)	東工	渡邊才吉	(愛知)
京理	田村松平	(愛知)	東工	伊藤令二	(静岡)	東工	※	
京工	田代忠	(和歌山)	東工	中根孝	(愛知)	東農	大前新	(福岡)
京農	※		東農	磯崎壽	(徳島)	東經	各務八郎	(岐阜)
京農	奥正巳	(大阪)	東工	大林勇治	(愛知)	東工	加藤喜一郎	(三重)
京理	久保亮一	(三重)	東農	加納英一	(東京)	京工	下村正男	(東京)
京理	城野和三郎	(大阪)	東農	久野拓治	(愛知)	東農	鈴木義春	(福島)
東工	竹内政治	(兵庫)	東農	柴田榮	(愛知)	東農	※	
東工	※		京工	谷巖	(愛知)	東農	青山虎彦	(愛知)
東工	伊藤信	(山梨)	東工	竹内英夫	(兵庫)	東理	麻生武雄	(兵庫)
東工	幸田功	(愛知)	東工	高橋保平	(愛知)	京醫	岡宗夫	(三重)
京文	阪本孝郎	(三重)	東工	立松和男	(愛知)	東工	小川延	(栃木)
東工	波部完也	(兵庫)	東理	中山貞一	(愛知)	京醫	千葉醫	
東農	宮本倫彦	(神奈川)	東理	林紀一郎	(岐阜)	京工	太田清	(愛知)
東農	横山辰雄	(静岡)	東工	蓮沼左千男	(大阪)	東理	奥田八衛	(三重)
			東工	平松吉二	(岐阜)	京理	土肥重政	(大阪)
			東工	山縣四郎	(山口)	京理	野口駿一	(三重)

京工	廣瀬一夫	(奈良)	東農	山田重治	(愛知)	京工	喜多野晴一	(静岡)
東理	堀田松一	(愛知)	東工	山本瓦造	(廣島)	京工	小島知彦	(東京)
東農	本庄益雄	(島根)	東工	※		京工	小林光	(神奈川)
東北工	前田一雄	(兵庫)	東工	青木廣五郎	(大阪)	東北工	鈴木一雄	(愛知)
東工	山田英男	(愛知)	東工	伊藤信雄	(愛知)	東農	鈴木一夫	(愛知)
東工	※		東理	掛下彦太郎	(和歌山)	東工	鈴木喜久男	(愛知)
京工	井上義政	(三重)	東工	近藤醇厚	(福井)	京工	千種專次郎	(愛知)
東農	内田晋作	(愛知)	東工	柴田隆保	(長崎)	京經	葛之谷龍太郎	(静岡)
東醫	高天	(臺灣)	東農	下郷次郎八	(愛知)	東工	東崎貫	(愛知)
東工	寺島道彦	(愛知)	東農	土本基	(岐阜)	東農	土崎卓	(岡山)
九農	西山祥二	(愛知)	東農	中村元三	(東京)	東工	藤井秀文	(兵庫)
京農	西山徳平	(鳥取)	東農	福渡六郎	(兵庫)	東農	本田猛彦	(大阪)
東工	萩原義重	(山梨)	東農	丸谷平木	(奈良)	九法文	松永正方	(愛知)
東文	藤田勇	(東京)	東農	山内俊枝	(福島)	東工	本吉特逸	(神奈川)
東農	兵藤良夫	(京都)	東農	※		九醫	山西清文	(大阪)
京經	堀香	(岐阜)	京法	相葉繁	(三重)	京工	渡邊幸吉	(静岡)
東工	堀宏	(神奈川)	東理	岩井茂	(岐阜)	京工	和仁運平	(大阪)
九工	眞野達郎	(愛知)	東北工	小野澤戒平	(長野)	東農	※	
東理	森邦顯	(岐阜)	京工	大里富雄	(大阪)	東農	小山清	(秋田)
東北工	森靖	(岐阜)	京工	大澤隆三	(長野)	東工	杉山徳次郎	(静岡)
東工	柳澤米吉	(群馬)	京工	加藤俊助	(福井)	東文	中村太郎	(愛知)

東工	長谷川鏡三 (愛知)	東文	李白華 (支那)	東文	馮乃超 (支那)
京經	齋藤大學 (東京)	九工	蔣文豪 (支那)	京工	鄧裕鏞 (支那)
東農	深谷聞一 (茨城)	京經	徐鴻馭 (支那)	京經	廖體仁 (支那)
理科乙類 (三十六人)					
京醫	大橋琢二 (岐阜)	東文	林大學 (愛知)	東醫	野地一雄 (神奈川)
京醫	井野六三郎 (三重)	金澤醫	池本五月 (石川)	九醫	江崎一良 (岐阜)
東醫	井上信夫 (静岡)	東理	橋本喜治 (大阪)	九醫	立川鴻次 (熊本)
京醫	永井秀夫 (愛知)	東農	鈴木和夫 (愛知)	京醫	中村壯馬夫 (三重)
東醫	島津清三 (山梨)	東農	西村泰次郎 (三重)	東文	土井義信 (兵庫)
京醫	小島秋 (愛知)	京醫	久野梓 (愛知)	東北醫	笠井慎太郎 (山梨)
東醫	佐々木宗良 (三重)	京醫	山浦久治 (三重)	京醫	水谷健三 (三重)
東醫	森市郎 (兵庫)	東文	御牧好隆 (奈良)	東醫	江澤一明 (東京)
京醫	寺田幸夫 (三重)	京醫	山地貞正 (香川)	東醫	李鼎勛 (支那)
京醫	前田健次 (愛知)	東文	井上仁作 (大阪)	東理	徐玉相 (支那)
東醫	内藤義則 (熊本)	東文		岡山醫	趙修頤 (支那)

第十五回

大正十四年三月卒業 (二百三十六人)

(成績順 分界點差ノ間ハ)

同成績五十音順

文科甲類 (七十人)

東文	龍池清 (三重)	東法	中根秀雄 (埼玉)	京文	新海道哉 (山梨)
東文	石田毅 (兵庫)	東法	松澤萬藏 (愛知)	東法	竹内源一 (愛知)
東法	加納實 (愛知)	東經	内山信愛 (福岡)	東法	堤秀雄 (東京)
東法	佐久間辰男 (福島)	東法	鈴木重郎 (三重)	東法	中田弘 (三重)
東文	酒井誠 (東京)	東法	竹内重一 (愛知)	東法	濱田從六 (三重)
東文	成瀬一三 (愛知)	東法	陳茂源 (臺灣)	東文	原崎俊明 (静岡)
東法	宮崎章 (愛知)	東經	永井鐵男 (長野)	東經	藪田六郎 (滋賀)
東經	山本康吉 (愛知)	東經	永田尚 (岐阜)	東經	蒲池清 (福岡)
東法	石村隆男 (三重)	東法	林大作 (愛知)	東理	末正武夫 (兵庫)
東經	木村泰夫 (岐阜)	東文	安田清次郎 (愛知)	東文	高木秋一 (愛知)
東經	島田次郎 (長野)	京法	山本俊雄 (和歌山)	東北法文	長崎丈一 (愛知)
東法	木子棟治 (京都)	東經	井形卓三 (埼玉)	東法	西山磐 (高知)
東文	重見博一 (岡山)	東經	川島慎平 (東京)	東文	畑精次 (東京)
東文	中川宗孝 (奈良)	京經	熊田雄二 (兵庫)	東文	山口祐三郎 (福井)

東經	米倉壽一 (山梨)	東法	小原辰三 (愛知)	東經	福田哲彌 (愛知)
京法	淺井靜夫 (岐阜)	東法	九鬼金平 (三重)	東經	堀内武夫 (愛知)
東經	浦野銀之助 (愛知)	東法	近藤安雄 (兵庫)	東文	湯本伯吉 (兵庫)
京經	岡本穎介 (富山)	東法	戸塚敬造 (静岡)	京法	大島武夫 (静岡)
東文	小山清 (山口)	東法	中井拾吉 (愛知)	京經	川上淳吉 (大阪)
東法	山本平一 (愛知)	東法	中内秀 (茨城)	京經	瀧口義敏 (香川)
東法	渡邊龍策 (愛知)	東法	尾寺藤太 (山口)	京經	瀧口義敏 (香川)
東經	上村種男 (大阪)	東經	佐久間勝雄 (東京)	京經	李克明 (支那)
京法	大隅健一郎 (愛知)	東經	董道甫 (支那)	京經	林徳欽 (臺灣)
京經	大崎直樹 (愛知)	東法	藤田巖 (兵庫)	東經	飯田正夫 (三重)
京經	大田達一郎 (愛知)	京經	大山敷太郎 (愛知)	東法	石原一男 (愛知)
京經	白谷忠三 (愛知)	京文	横地秋二 (愛知)	東法	江森武雄 (長野)
東法	原子徳治 (北海道)	東經	長坂傳 (愛知)	東法	川角新一 (三重)
東法	水野久男 (愛知)	東法	安藤安正 (愛知)	東文	佐藤純英 (三重)
東經	小野三郎 (神奈川)	東法	井寛弁 (岐阜)	東法	深井十六 (東京)
				京法	芝元一 (愛媛)
				京法	城武秀三郎 (高知)

文科乙類

(三十五人)

理科甲類

(九十七人)

東法	申川重隆 (愛知)	東法	高木庫司 (群馬)	京經	日比野幹一 (愛知)
東經	松本良雄 (千葉)	東法	竹内芳次郎 (愛知)	東經	前原勇 (東京)
東法	安藤敏夫 (愛知)	東經	野村隆作 (三重)	東文	鄧山深 (支那)
京文	鈴木重貞 (岐阜)	東經	加納好康 (愛知)		
京文	田中東馬 (長崎)	東經	戸由京次 (京都)		
東理	三輪光雄 (静岡)	京工	前田一三 (愛知)	東醫	伊藤恒一 (三重)
京理	上島昇 (三重)	東工	山本光 (岐阜)	東工	石澤順平 (奈良)
東農	長畑健二 (静岡)	東農	渡邊鐘一 (愛知)	東工	石田正規 (愛知)
東理	平田森三 (廣島)	東理	渡邊敏夫 (愛知)	京工	鶴岡孝造 (岐阜)
京醫	古田陽三 (愛知)	東工	木村武夫 (神奈川)	京經	金原三郎 (東京)
京工	山本章藏 (愛知)	東工	佐久間昇 (神奈川)	東工	高林敏巳 (静岡)
東工	奥石武 (山梨)	東工	鈴木久吉 (東京)	東工	土平嘉三郎 (愛知)
京理	渡邊捨吉 (三重)	京經	辻浦公三 (愛知)	東工	寺澤一雄 (長野)
京工	白井好巳 (東京)	東醫	中込五郎 (山梨)	京工	永坂孝一 (愛知)
		東工	中尾福三 (愛知)	京工	花岡賢業 (長野)
		東工	中尾福三 (愛知)	京工	本多三尊 (愛知)
		東工	中尾福三 (愛知)	京工	淺井太久巳 (兵庫)

二 卒業者進入大學別

進入年度	大學	法	經濟	文	工	理	農	醫	醫(業)	計
明四十四年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	三五 六		一〇	三六 一八 二七	一〇	一四		三	一〇八 二四 二五
明四十五年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	四二 一七		二二	二五 一四 一一	二八	一四	一四	一	九六 四六 二二
大正二年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	三一 六		二四	三〇 一六 一二	二九	一四	一四	五	一四 四一 二〇
大正三年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	五八 六		九	一四 一五 一二	四	一八	二四	二	一九 三九 三五

進入年度	大學	法	經濟	文	工	理	農	醫	醫(業)	計
大正四年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	二五 六		六	一六 一六 一二	四一	九	一四	一	九七 二一 二五
大正五年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	三四 〇		一六	二九 一三 一一	〇	四	二二	五	一〇 三五 二九
大正六年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	三五 一		七	三〇 〇九 一〇	一七	一七	一八	四	一〇 二八 二七
大正七年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	四四 〇		五	四六 〇六 一六	二九	一五	二五	五	一四 三〇 一七
大正八年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	四〇 二		三	四六 二二 二八	一九	一	三三	二	一五六 三七 一七

大正九年		大正十年		大正十一年		大正十二年		大正十三年	
東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學
四六	五三	四七	五五	六〇	六一	四三	六一	四六	四一
二六	三四	二八	三二	三七	三〇	二九	三〇	四三	三七
二三	五	二三	四	二〇	二八	二八	二〇	三六	三六
一三	七〇	一三	七四	一三	四九	一三	五三	五二	五二
一六	一六	一六	二二	一五	一一	一一	一一	一八	一八
一一	一一	一一	六	一六	二九	二九	二九	二五	二五
二六	二六	二六	三三	二六	二四	二四	二四	三三	三三
二	二	二		一	四	四	四	二	二
一〇	一〇	一〇	〇	二	三	三	三	二	二
一〇	一〇	一〇	〇	二	三	三	三	二	二

大正十四年		大正十三年		大正十二年		大正十一年		大正十年	
東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學
三〇	四一	三〇	四一	二九	四〇	二八	三九	二七	三八
二一	三二	二一	三二	二〇	三一	一九	二〇	一八	一九
七	八	七	八	六	七	五	六	四	五
三二	四三	三二	四三	三一	四二	三〇	四一	二九	四〇
六	七	六	七	五	六	四	五	三	四
二	三	二	三	一	二	一	二	一	二
二	三	二	三	一	二	一	二	一	二
二	三	二	三	一	二	一	二	一	二

三 創立以來卒業者地方別

備考 大正十四年進入者中十三年卒業三人十二年卒業一人ヲ含ム。十三年卒業者中未定者五人、十四年卒業者中未定者二十六人、大學進入前死亡者二人、東北帝大(法)四人、法文學部入學

地方	人員	地方	人員	地方	人員
東京	七三〇	愛知	一七八	新潟	六一八
三重	二八四	滋賀	五〇	群馬	二六
岐阜	二二三	廣島	四九	高知	三五
靜岡	一四九	山口	四九	福岡	三五
兵庫	一三九	千葉	四八	栃木	三五
		京都	四〇	茨城	三一
		山梨	五六		
		長野	五八		
		神奈川	六六		
		大阪	六八		
		和歌山	八八		
		奈良	八八		
		徳島	八八		
		香川	八八		
		高松	八八		
		愛媛	八八		
		福岡	八八		
		熊本	八八		
		鹿嶋	八八		
		大分	八八		
		宮崎	八八		
		鹿児島	八八		
		沖縄	八八		
		海外	八八		
		未詳	八八		
		合計	八八〇		

香川	三一大分	一七佐賀	一二青森
島根	二八秋田	一六富山	一二沖繩
岡山	一四石川	一六長崎	一一宮崎
徳島	二四山形	一六熊本	一〇朝鮮
福井	二四福島	一五鹿兒島	八支那
北海道	二〇岩手	一四臺灣	六計
鳥取	一八愛媛	一三宮城	五
			三、〇五一

第十四 敷地建物

(大正十四年三月末調) (圖面卷末添付)

敷地ハ愛知縣名古屋市南區瑞穂町ニ在リ面積壹萬八千百參拾四坪、建物面積貳千六百八拾壹坪五合七勺四ニシテ之ヲ區別スレハ左表ノ如シ

所別	構造種別	坪
奉安庫	木造平家建	一坪
物理實驗室	同	二〇一〇〇〇
物理實驗室	鐵筋混凝造平家建	四〇〇〇〇
化學及動植教室	木造平家建	三七六〇〇〇

硫磺室	同	一〇〇〇〇
圖畫教室	同	七六五〇〇
生徒接所	同	九四〇〇〇
事務室及教室	木造平家建	三三〇〇〇〇
講堂	同	一〇〇〇〇〇
書庫	煉瓦造三階建	二〇〇〇〇
銃器庫	木造平家建	六〇〇〇〇
發電所	同	三〇〇〇〇
倉庫	同	四〇〇〇〇
學寮	木造二階建	一九八〇〇〇
同寮	同	七六五〇〇
同寮	同	二〇〇〇〇〇
食堂及浴室	木造平家建	二二八〇〇〇
道場	同	六〇〇〇〇
矢場	同	一七〇〇〇
小使室	同	二五〇〇〇

表門	待所	供所	物置	裏門	ホンプ	集會	便所	波廊	織物地質	織物地質	寄宿舎附屬第一病室	寄宿舎附屬第二病室	計
同	同	同	同	同	同	同	同	同	木造平家建	同	同	同	同
六五〇〇	二四〇〇〇	二六五〇〇	六七八	三〇〇〇	三三七五〇	四八五〇〇	一六九〇〇〇	四五〇〇〇	一九五〇〇	七〇〇〇	二、七一一七	二、七五七四	

第十五 教科書目

(卷末添付)

附 録

一 第十七年度概況

入學志願者入學者

(自大正十三年四月
至同十四年三月)

大正十四年三月選抜試験ノ結果次學年入學許可ヲ決定シタル各科人員
左ノ如シ

科 類	入學志願者		入學許可者	
	甲類	乙類	甲類	乙類
文科	六〇四	一〇六	七六	三八
理科	五二一	三一七	一一二	一七
計	一、五四八		二六二	三六

備考 表中△印アルハ第二志望ヲ以テ入學ヲ許可セシ人員

大正十三年度生徒出席ノ狀況

學年	第一學年		第二學年		第三學年	
	理科	文科	理科	文科	理科	文科
出席スベキ日數	二四、三六〇	三一、二六二	二二、一四二	三三、九〇一	二〇、六八五	二八、一七一
出席スベキ日數	二二、三六〇	二九、八九二	二〇、八二五	三一、五四十	一八、九六八	二五、六三四
缺席日數	二、九〇一	一、三七〇	二、三一七	二、三五四	一、七一一	二、五三七
出席スベキ日數ニ對スル出席日數百分比	九六、三	九六、三	九〇、一	九三、一	九一、七	九一、二
出席スベキ日數ニ對スル缺席日數百分比	三、七	四、四	一、〇	七、〇	八、四	九、一

大正十三年度學年成績概況

學年	第一學年		第二學年		第三學年	
	理科甲類	理科乙類	理科甲類	理科乙類	理科甲類	理科乙類
卒業、進級	七〇	三五	九七	三四	七〇	三五
落第	一	一	一	一	一	一
休業	五	二	四	二	四	二
計	七五	三七	一〇九	三九	七五	三七
特待生						

大正十三年度授業時數

學科	第一學年		第二學年		第三學年	
	理科甲類	理科乙類	理科甲類	理科乙類	理科甲類	理科乙類
修身	三六	三六	三六	三六	三六	三六
國語	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
英語	三七	三七	三七	三七	三七	三七
歷史	三七	三七	三七	三七	三七	三七
數學	三七	三七	三七	三七	三七	三七
哲學						
法學						
地理	二	二	二	二	二	二
礦物	二	二	二	二	二	二
心理	二	二	二	二	二	二
理論	二	二	二	二	二	二
力學	二	二	二	二	二	二
物理	二	二	二	二	二	二
物理實驗	二	二	二	二	二	二
化學	二	二	二	二	二	二
化學實驗	二	二	二	二	二	二
植物	二	二	二	二	二	二
動物	二	二	二	二	二	二
植物實驗	二	二	二	二	二	二
動物實驗	二	二	二	二	二	二
自然科學	二	二	二	二	二	二
圖畫	二	二	二	二	二	二
體操	二	二	二	二	二	二
計	三六	三六	三六	三六	三六	三六

概要記事

大正十三年

四月八日入學者宣誓式。同九日入學式、教官送別式、就任式ヲ行フ
 五月一日扇野講師囑託。同七日榎教官任官
 七月三十一日芝田校長、瀧州視察團長トシテ出張八月二十六日歸任
 十月一日服部書記任官。同九日杉山講師囑託
 十一月十九日田中弓道師範囑託
 大正十四年

一月六日石田講師囑託。同十六日ヘルマン、ヘルフリツチニ教師備入期間ヲ
 大正十七年一月三十一日迄延長契約ス
 二月三日中西教授、服部教授任官
 三月十日第十五回卒業式ヲ行フ。同十八日入學者選拔試験(學科)開始同二十
 二日終了。同二十三日同上體格検査開始同二十五日終了。同二十九日同上合
 格者發表

一 第八高等學校校友會

第一條 本會ハ第八高等學校職員生徒協同融和シテ智德ヲ修養シ身心

ヲ練磨シ善良ナル校風ヲ發揚スルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ第八高等學校校友會ト稱ス

第三條 本會々員ヲ分チテ左ノ三種トス

一 通常會員 生徒

一 特別會員 職員

一 贊助會員 本校卒業生其ノ他本校ニ縁故アル者

第四條 本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

一 辯論部

一 雜誌部

一 劍道部

一 柔道部

一 弓道部

一 野球部

- 一 庭球部
- 一 蹴球部
- 一 陸上競技部
- 一 水泳部
- 一 漕艇部
- 一 相撲部

第五條

本會ニ左ノ役員ヲ置ク
會長一名 校長ヲ推戴ス

本會ヲ代表總轄ス

理事三名 特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

會長ノ命ヲ受ケ會務ヲ掌理ス

評議員各組一名各組通常會員互選

各組ヲ代表シ本會全體ニ關スル事件ノ協議會ニ列シ又ハ會長ノ諮詢ニ應ス

評議員ハ各部委員ヲ兼スルコトヲ得ス

事務員若干名特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

會長ノ命ヲ命ケ庶務會計ヲ掌ル

第六條

部務ヲ整理スルタメ各部ニ左ノ役員ヲ置ク

部長一名 特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

委員若干名 部長指名

各部ニ副部長又ハ顧問若干名ヲ置キ特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

第七條

評議員及各部委員ハ其ノ任期ヲ一ケ年トシ毎年一月改選ヲ行フモノトス但シ第一年各組評議員ハ毎年五月之ヲ選定シ本文ノ改選期マテ就任スルモノトス

第八條 本會重要ノ事件ヲ處理スルタメ協議會ヲ開ク協議會ハ左ノ役員ヲ以テ組織ス
 會長 理事 評議員 部長 副部長 顧問 委員(各部、應援團、并ニ集會所委員總代一名)

第九條 通常會員ハ會費一ケ年拾圓トシ金五圓ヅツ每學期授業料ト同時ニ納付スヘキモノトス

通常會員ハ入會金トシテ入會ノ當年第一期ニ於テ金五圓ヲ前項ノ會費ト共ニ納付スルモノトス
 特別會員ハ會費トシテ相當ノ金額ヲ寄附スヘキモノトス

第十條 左ノ事項ハ協議會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

- 一本會收入支出豫算
- 一通常會員二十名以上ノ賛成ヲ得テ提出セラレタル事項
- 一本會規則ノ改正其ノ他會長ニ於テ重要ト認メタル事項

第十一條 本會ハ修學旅行其ノ他會員一同ノ負擔ニ關スル費用ヲ補助スルコトアルヘシ

第十二條 本會ノ會計ニ屬スル規則ハ別ニ之ヲ定ム

第十三條 各部ノ細則ハ別ニ之ヲ規定ス

第十四條 本會ニ集會所ヲ附設シ其ノ細則ハ別ニ之ヲ規定ス
 第十五條 集會所ノ事務ヲ整理スルタメ左ノ役員ヲ置ク

- 集會所主幹 一名 特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス
- 集會所委員 若干名 通常會員中ニツキ主幹指名
- 集會所事務員 若干名 會長之ヲ囑託ス

校友會役員

會長	校長	芝田徹心	辯論部長	同	藤塚三郎
理事	教授	柏木好三郎	雜誌部長	同	石井直三郎
同	同	櫻井政隆	創造部長	同	小室由三
同	同	中村寅松	柔道部長	同	申川芳太郎

弓道部長	同	若杉三郎	水泳部長	同	藤塚守一
野球部長	同	坂井喚三	漕艇部長	同	林信一
同部顧問	同	近藤証太郎	同部顧問	同	河村信一
陸上競技部長	同	佐藤金一	相撲部長	同	德澤得二
庭球部長	同	南藤八郎	山岳部長	同	河村信一
蹴球部長	同	河村信一	集會所主幹	同	中村寅松

選手規定

- 一 各部ニ選手若干名ヲ置クコトヲ得
- 一 選手ハ單ニ技術ニ長スルノミナラス善良ナル品性ヲ有シ且ツ學業ニ勉勵スル者タルヲ要ス
- 一 選手ハ學年度毎ニ部長ノ推薦ニヨリ會長之ヲ認定ス
- 一 應援團ニ關スル規定
- 一 校友會ニ應援團委員若干名ヲ置ク
- 一 應援團委員ハ學年度毎ニ協議會ノ推薦ニ基キ會長之ヲ委囑ス
- 一 對校試合等ノ場合ニハ其ノ都度委員中ヨリ應援團長一名ヲ互選シ

會長ノ承認ヲ受ク

三 寮紀及學寮生徒規約

寮 記

吾人寮生ハ校風發揚ノ中心タランコトヲ期シ言行苟クモセス至誠以テ天地ニ愧チサルヘシ

吾人ハ恥ヲ知レノ一語ヲ掲ケテ標榜トシ卑屈懦弱ヲ斥ケ放肇暴慢ヲ戒メ廉恥ヲ重シシ操行ヲ堅クシ品性ノ向上ヲ企圖ス

吾人ハ此ノ精神ヲ以テ自疆息マス共同一致シテ寮紀ノ振作ヲ努ムヘシ

第八高等學校學寮生徒規約

第一章

第一條 吾人寮生ハ寮規寮則ヲ守リ自治ノ精神ニ基キテ善美ナル校風ヲ發揚センコトヲ期ス

第二條 吾人寮生ハ實踐躬行以テ寮内ノ秩序整頓ノ保持ニカム

第二章 學寮委員

第三條 學寮委員ハ生徒監ノ指示ニ從ヒ學寮總括的ノ事務ヲ處理シ他ノ各部委員ト共ニ寮紀規約ノ實行ヲ督勵スルモノトス

第四條 學寮委員ハ寮生ヲ代表スルモノトス

第五條 學寮委員ハ本規約第五章施行ノ任ニ當ルモノトス

第六條 學寮委員ハ必要ニ應シ隨時室總代會議ヲ開催スルモノトス

第七條 學寮委員ハ室總代會議ニ於テ其一名コレカ議長トナリ議事ヲ

綜フルモノトス

第八條 學寮委員ハ炊事委員ノ二名及ヒ運動、文藝各部委員ノ一名ヲ必

ス兼ヌルモノトス

第九條 學寮委員ハ各寮中寮ハ北寮ニ屬ス二名トシ三、二年生徒ノ互選

ニヨリ選定セル候補者ニ就キテ校長之ヲ命シ任期ヲ一ケ年トス

第三章 各部

第十條 學寮ニ左ノ六部ヲ設ケ各部ニ關シ以下ノ規約ヲ定ム

一、炊事部

二、會計部

三、運動部

四、文藝部

五、衛生部

六、庭園部

第十一條 炊事ハ學寮ノ自營トス

第十二條 炊事部ハ食事浴場及ヒ洗面所ニ關スル一切ノ事務ニ當ル

第十三條 在寮生ハ總テ本部ノ食事ヲトルヘキモノトス

第十四條 炊事委員ハ拾名トス

第十五條 炊事委員ハ寮生ノ選舉ニヨリテ定メ四月、六月、十月、一月ノ各
中旬ノ四期ニ分チテ四名改選シ任期ヲ二期間トス

第十六條 炊事委員ノ選舉ハ寮生全員ノ記名投票ニヨリ各人四名宛ヲ
投票セシ結果得點最高者ヨリ八名マテヲ候補者トシ其ノ中ニツキテ
學寮委員及先任炊事委員合議ノ上之ヲ定ム但シ學年ノ當初ニ於テハ
三、二年生ノミニテ選舉シ得ルモノトス

委員欠員ヲ生シタル場合ハ補缺選舉ヲ行フコトヲ得但シ其委員ノ任
期ハ前委員ノ殘任期ヲ以テ之ニ充ツ

三、會計部

第十七條 會計部ハ各部ニ關スル金錢ノ出納及保管ニ關スル事ヲ掌ル
但シ炊事部會計ハ獨立會計トシテ炊事部之ヲ掌ル

第十八條 會計部ニ委員二名ヲ置キ任期ヲ半年トス
第十九條 會計委員ハ寮生ノ選舉ニヨリテ定メ改選期ハ十月下旬トス

第二十條 會計委員ノ選舉ハ寮生全員ノ記名投票ニヨリ各員二名宛ヲ
投票セシ結果得點最高者ヨリ四名マテヲ候補者トシ其ノ中ニツキテ
學寮委員及先任會計委員合議ノ上之ヲ定ム但シ學年當初ニ於テハ
三、二年生ノミニテ選舉シ得ルモノトス

三、運動部

第二十一條 運動部ハ各種ノ運動競技、旅行、兔狩リ等ニ關スル事務ヲ掌
ル
第二十二條 運動部ニ委員三名ヲ置キ任期ヲ一學年間トス

四、文藝部

第二十三條 文藝部ハ左ノ事務ヲ掌ル
一、雜誌發行ニ關スルコト
二、寮歌ニ關スルコト
三、學寮演說會並ニ講演會ニ關スル一切ノ事務ヲ掌ル

第二十四條 文藝部ニ委員三名ヲ置キ任期ヲ一學年間トス
第二十五條 本部委員ハ別ニ臨時雜誌編纂係若干名ヲ委囑スルコトヲ得

第二十六條 雜誌ノ原稿ハ豫メ生徒監ノ檢閲ヲ經ルモノトス
第二十七條 本部ハ學寮一般ノ衛生ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十八條 本部ニ委員二名ヲ置キ任期ヲ一學年間トス但シ臨時ニ委員ノ數ハ増減シ得ルモノトス
六、庭園部

第二十九條 庭園部ハ學寮ノ庭園ニ關スル一切ノ事務ヲ掌ル
第三十條 庭園部ニ委員二名ヲ置キ任期ヲ一學年間トス
第三十一條 各部ノ詳細ナル事務ニ關シテハ學寮規約施行細則ニ於テ

之ヲ定ム
第三十二條 運動、文藝、衛生、庭園ノ各部委員ハ適任者ニ就キ學寮委員先任委員會議ノ上之ヲ定ム
第三十三條 各部ノ主掌事務ニシテ他ノ部ニ關聯スルモノハ其ノ部ト會議スルモノトス
第三十四條 主管不明ナル事務ニ關シテハ學寮委員之ヲ處理ス
第三十五條 各部委員ハ二ツ以上ノ各部委員ヲ兼スルコトヲ得ス
第三十六條 各部委員ハ重任スルコトヲ得
第三十七條 各部委員ハ互選ニヨリテ其ノ一名ヲ幹事ニ推ス
第三十八條 幹事ハ該部ヲ代表スルモノトス
第四章 室總代及室總代會議
第三十九條 室總代ハ各室一名トシ各室々員ノ互選トス但シ學寮委員ハ室總代タルヲ得

第四十條 室總代ハ各室整理ノ任ニ當リ室員ヲ代表ス(學則施行細則第六十條)

第四十一條 室總代會議ハ各室總代各部幹事及ヒ學寮委員ヲ以テ組織ス

第四十二條 議案ニ關係アル部委員ハ特ニ必要アル場合ニハ室總代會議ニ出席スルヲ得

第四十三條 室總代室總代會議ニ出席シ得サル場合ニハ該室員ヲ以テ代理出席セシム但シ此ノ場合ニハ豫メ學寮委員ニ其ノ旨通知スヘシ

第四十四條 室總代會議ハ學寮規約ノ制定改正其他學寮ニ關スル重要事項ヲ協議シ且ツ議決スルモノトス但シ室總代ノ外裁決ニ加ハルコトヲ得

第四十五條 室總代會議ノ議決ハ總代ノ過半数ヲ以テ決ス但シ學寮規約其他特ニ重要ナル事項ニ關シテハ三分ノ二以上ノ賛成ヲ要ス

第四十六條 室總代會議ノ決議ハ生徒監ノ指示ヲ俟チテ之ヲ施行スルモノトス但シ學寮規約ニ關スル決議ハ校長ノ認可ヲ經テ施行ス

第四十七條 室總代會議ハ寮生ノ傍聴ヲ許ス

第四十八條 必要アル場合ハ特ニ學寮委員ノ許可ヲ受ケテ寮生ハ勿論其他ノ者ト雖モ室總代會議ニ出席シテ提案スルコトヲ得

第四十九條 室總代會議ニ於ケル提案ハ會議ノ三日以前迄ニ委員ノ許ニ通知シ委員ハ之ヲ前日迄ニ揭示スルモノトス

第五章 裁制

第五十條 寮生ニシテ學寮規約ヲ犯シ風紀ヲ紊亂シ其他寮生ノ本分ニ背ク者ハ學寮委員之ニ忠告ヲ加ヘ猶改メサル時ハ室總代會議ノ決議ニヨリ自決ヲ促スコトアルトス

第六章 有功章及學寮メダル

第五十一條 學寮有功章及學寮メダルハ學寮ニ功勞アル者ニ授與シテ

其功勞ヲ表彰ス

第五十二條 學寮有功章ヲ授與セラルヘキ資格アリト認ムルモノ左ノ

如シ但シ同一人ニハ二回以上授與スルコトナシ

一、學寮委員

二、各部委員

三、前二號ノ外室總代會議ニヨリテ資格アリト認定シタル者

第五十三條 學寮有功章ヲ授與セラルモノハ學寮外ニアリテモ學

寮ノ名ニ於テ行ハル、行事ニ常ニ参加スルコトヲ得

第五十四條 學寮有功章授與式ハ毎年一回最後ノ寮會當日之ヲ行フ

第五十五條 學寮メタルヲ授與セラルヘキ資格アリト認ムルモノ左ノ

如シ

一、寮歌當選者

二、在寮中二回以上委員ニ就任シタル者

三、前二項ノ外授與セラルヘキ資格アリト認定シタル者

四 第八高等學校同窓會

第一條 本會ハ會員相互ノ和親ヲ謀リ併セテ母校トノ關係ヲ密接ナラ

シムルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ第八高等學校同窓會ト稱ス

第三條 本會ハ本部ヲ第八高等學校内ニ置キ適當ノ地ニ支部ヲ設ク

第四條 本會々員ヲ分チテ左ノ二種トス

普通會員

一 本校卒業生

特別會員

一 本校々長教官及セザル校長教官タリシモノ

一 其他本校ニ縁故アルモノニシテ理事會ノ推薦ニ依ルモノ

第五條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ左ノ事項ヲ行フ

- 一 會員ノ消息及ヒ本校ニ關スル事項ヲ報スル爲メ毎年一回十一月會報ヲ頒ツ

- 一 毎年四月總會ヲ母校所在地ニ於テ開ク但シ總會費ハ其ノ都度之ヲ定メ出席ノ會員ヨリ之ヲ徵收ス

- 一 其ノ他本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事業ヲ爲ス

第六條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一 會長 一人
- 一 理事 若干名
- 一 書記 若干名

第七條 會長ハ本會ノ事務ヲ總裁シ理事ハ本會ノ重要事務ヲ處理シ書記ハ會長理事ノ命ヲ受ケテ庶務會計ノ事務ヲ行フ

第八條 會長ハ第八高等學校長ヲ推ス

第九條 理事ハ會員ノ互選トシ任期ハ二ケ年トス書記ハ本會職員中ヨリ會長之ヲ囑託ス但シ理事一名ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ選任スルコトヲ得

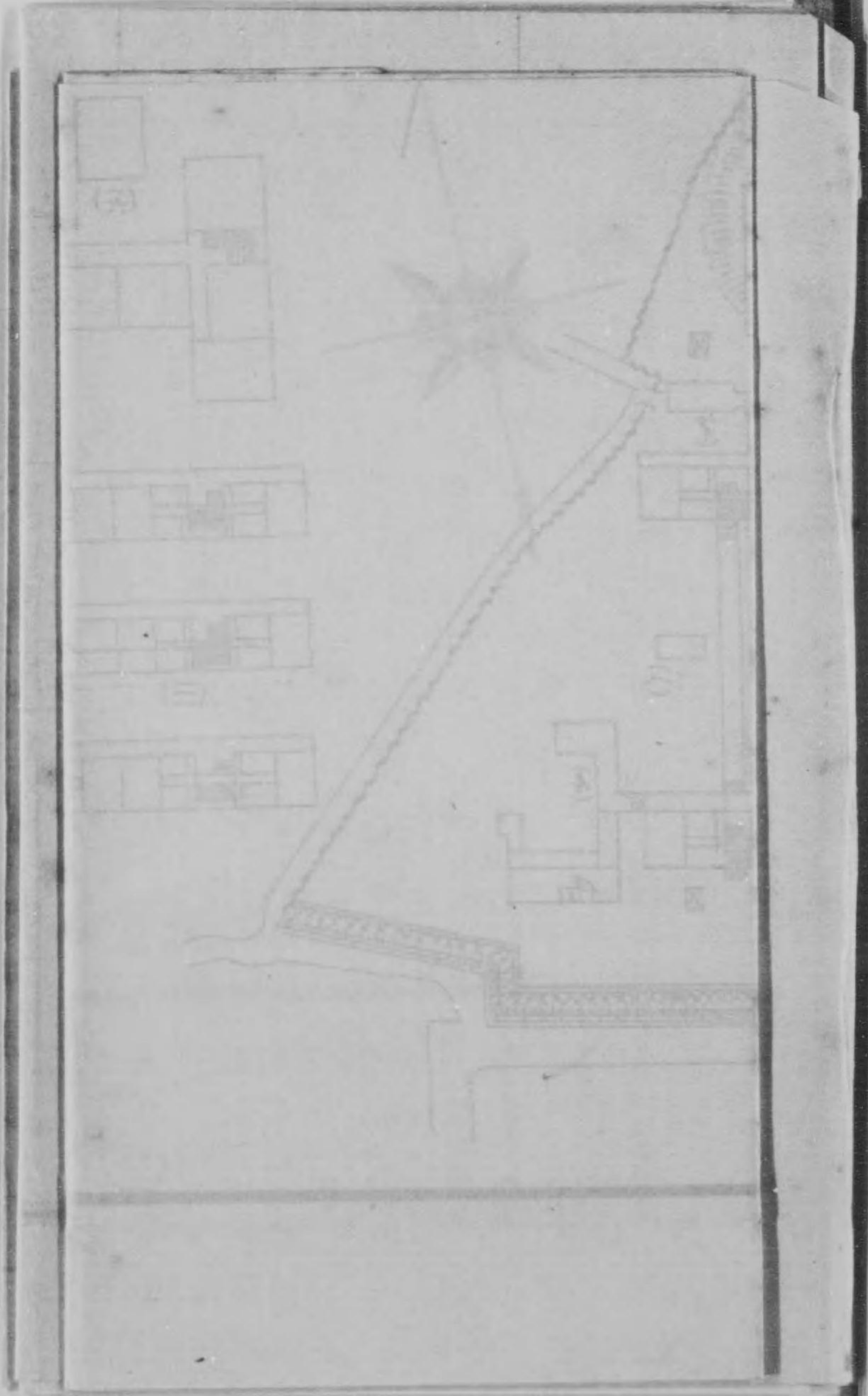
第十條 本會理事任期中ニ缺員ヲ生スルトキハ理事會ノ決議ヲ以テ之ヲ補選スヘシ

第十一條 會員ハ入會ノ際會費トシテ一時金貳圓ヲ納ムヘシ

第十二條 會員ハ毎年九月末日迄ニ原籍現住所及ヒ職業ヲ報告スヘシ

第十三條 理事會ハ會員ニシテ本會ノ體面ヲ汚辱スト認メタル時ハ之ヲ除名スルコトヲ得

第十四條 本會々則ノ變更ハ理事會ノ決議ヲ經テ總會ニ諮ルヘキモノトス

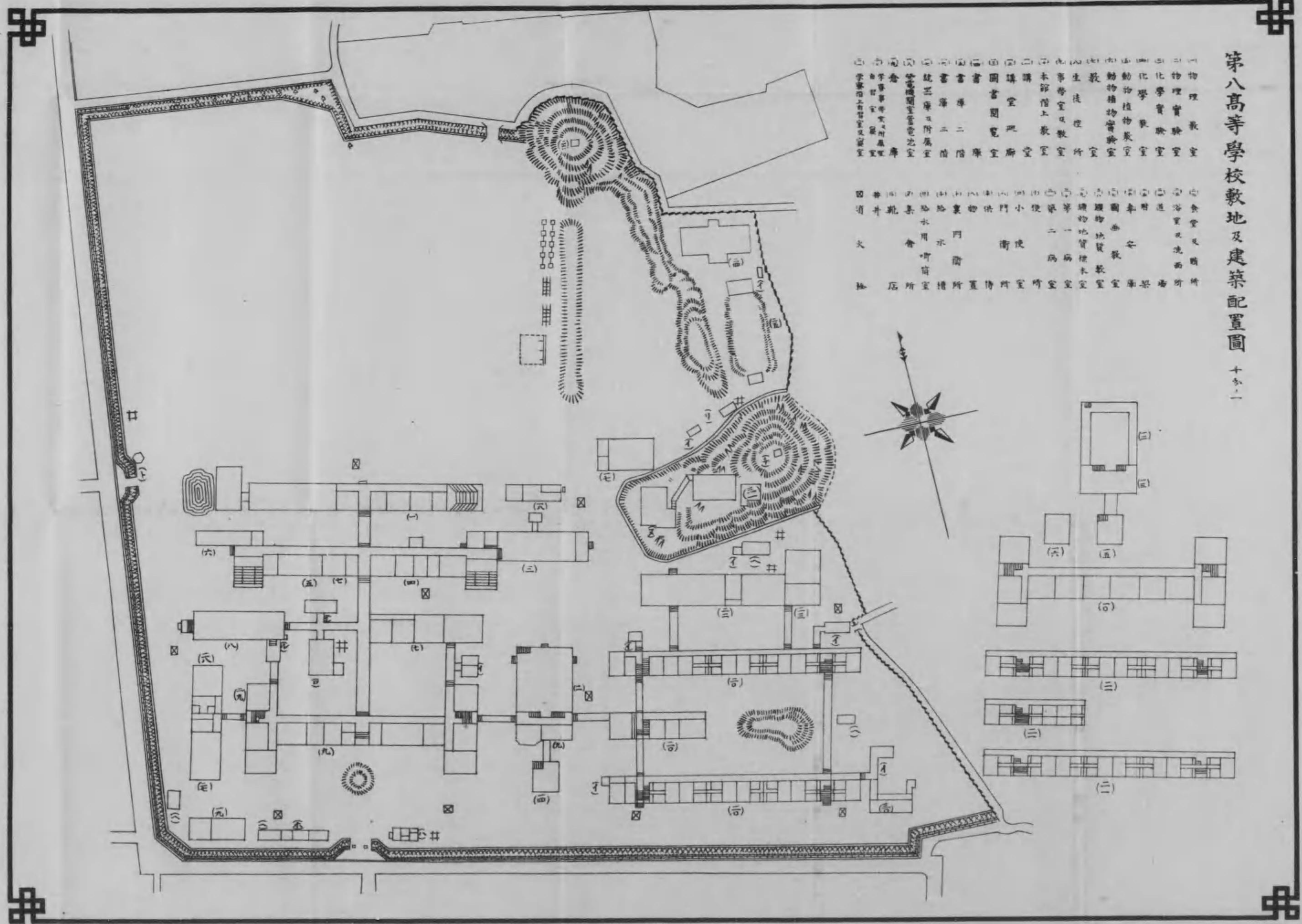


第一節 本會ノ其ノ目的ニ達スル爲メ必要ノ法人格ヲ得テ
 一 會員ノ選任及本會ノ事務ノ執行ニ關シテ毎年一月
 一 又會費ノ額ヲ
 第十四節 本會ヲ限リ他國兩事會ヲ先廢セ得ル事ニ關シテ
 之ヲ議決スル事ヲ得ルコトヲ定メル
 第十五節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第十六節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第十七節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第十八節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第十九節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十一節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十二節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十三節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十四節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十五節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十六節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十七節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十八節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第二十九節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ
 第三十節 本會ノ職員ニ選任スル事ニ關シテ

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

第八高等學校敷地及建築配置圖 十一

- | | | | |
|-----|---------|-----|-------|
| 1 | 物理教室 | 11 | 學生會 |
| 2 | 物理實驗室 | 12 | 浴室及廁所 |
| 3 | 化學實驗室 | 13 | 浴室及廁所 |
| 4 | 動物植物教室 | 14 | 圖書室 |
| 5 | 動物植物實驗室 | 15 | 圖書室 |
| 6 | 教員室 | 16 | 圖書室 |
| 7 | 主任室 | 17 | 圖書室 |
| 8 | 事務室 | 18 | 圖書室 |
| 9 | 本館 | 19 | 圖書室 |
| 10 | 講堂 | 20 | 圖書室 |
| 21 | 圖書室 | 22 | 圖書室 |
| 23 | 圖書室 | 24 | 圖書室 |
| 25 | 圖書室 | 25 | 圖書室 |
| 26 | 圖書室 | 26 | 圖書室 |
| 27 | 圖書室 | 27 | 圖書室 |
| 28 | 圖書室 | 28 | 圖書室 |
| 29 | 圖書室 | 29 | 圖書室 |
| 30 | 圖書室 | 30 | 圖書室 |
| 31 | 圖書室 | 31 | 圖書室 |
| 32 | 圖書室 | 32 | 圖書室 |
| 33 | 圖書室 | 33 | 圖書室 |
| 34 | 圖書室 | 34 | 圖書室 |
| 35 | 圖書室 | 35 | 圖書室 |
| 36 | 圖書室 | 36 | 圖書室 |
| 37 | 圖書室 | 37 | 圖書室 |
| 38 | 圖書室 | 38 | 圖書室 |
| 39 | 圖書室 | 39 | 圖書室 |
| 40 | 圖書室 | 40 | 圖書室 |
| 41 | 圖書室 | 41 | 圖書室 |
| 42 | 圖書室 | 42 | 圖書室 |
| 43 | 圖書室 | 43 | 圖書室 |
| 44 | 圖書室 | 44 | 圖書室 |
| 45 | 圖書室 | 45 | 圖書室 |
| 46 | 圖書室 | 46 | 圖書室 |
| 47 | 圖書室 | 47 | 圖書室 |
| 48 | 圖書室 | 48 | 圖書室 |
| 49 | 圖書室 | 49 | 圖書室 |
| 50 | 圖書室 | 50 | 圖書室 |
| 51 | 圖書室 | 51 | 圖書室 |
| 52 | 圖書室 | 52 | 圖書室 |
| 53 | 圖書室 | 53 | 圖書室 |
| 54 | 圖書室 | 54 | 圖書室 |
| 55 | 圖書室 | 55 | 圖書室 |
| 56 | 圖書室 | 56 | 圖書室 |
| 57 | 圖書室 | 57 | 圖書室 |
| 58 | 圖書室 | 58 | 圖書室 |
| 59 | 圖書室 | 59 | 圖書室 |
| 60 | 圖書室 | 60 | 圖書室 |
| 61 | 圖書室 | 61 | 圖書室 |
| 62 | 圖書室 | 62 | 圖書室 |
| 63 | 圖書室 | 63 | 圖書室 |
| 64 | 圖書室 | 64 | 圖書室 |
| 65 | 圖書室 | 65 | 圖書室 |
| 66 | 圖書室 | 66 | 圖書室 |
| 67 | 圖書室 | 67 | 圖書室 |
| 68 | 圖書室 | 68 | 圖書室 |
| 69 | 圖書室 | 69 | 圖書室 |
| 70 | 圖書室 | 70 | 圖書室 |
| 71 | 圖書室 | 71 | 圖書室 |
| 72 | 圖書室 | 72 | 圖書室 |
| 73 | 圖書室 | 73 | 圖書室 |
| 74 | 圖書室 | 74 | 圖書室 |
| 75 | 圖書室 | 75 | 圖書室 |
| 76 | 圖書室 | 76 | 圖書室 |
| 77 | 圖書室 | 77 | 圖書室 |
| 78 | 圖書室 | 78 | 圖書室 |
| 79 | 圖書室 | 79 | 圖書室 |
| 80 | 圖書室 | 80 | 圖書室 |
| 81 | 圖書室 | 81 | 圖書室 |
| 82 | 圖書室 | 82 | 圖書室 |
| 83 | 圖書室 | 83 | 圖書室 |
| 84 | 圖書室 | 84 | 圖書室 |
| 85 | 圖書室 | 85 | 圖書室 |
| 86 | 圖書室 | 86 | 圖書室 |
| 87 | 圖書室 | 87 | 圖書室 |
| 88 | 圖書室 | 88 | 圖書室 |
| 89 | 圖書室 | 89 | 圖書室 |
| 90 | 圖書室 | 90 | 圖書室 |
| 91 | 圖書室 | 91 | 圖書室 |
| 92 | 圖書室 | 92 | 圖書室 |
| 93 | 圖書室 | 93 | 圖書室 |
| 94 | 圖書室 | 94 | 圖書室 |
| 95 | 圖書室 | 95 | 圖書室 |
| 96 | 圖書室 | 96 | 圖書室 |
| 97 | 圖書室 | 97 | 圖書室 |
| 98 | 圖書室 | 98 | 圖書室 |
| 99 | 圖書室 | 99 | 圖書室 |
| 100 | 圖書室 | 100 | 圖書室 |



第八高等學校教科用書目 (自大正十四年四月至大正十五年三月)

科 年 科 類	國語及漢文	英 語	獨 語	歷 史	數 學	物 理	化 學	動 物	圖 畫
第 三 年	文科甲	古事記抄 漢學房、 孟子集解 王先謙著、 續評語 張之洞著、	Hardy: Life's Little Ironies (Macmillan). De Quincey: The Confessions of an English Opium Eater (Everyman's Lib.). Stevenson: Virginibus Puerisque (Chatto & Windus). Goldsmith: She stoops to Conquer (Bells' Eng. Classics). Mill, J. S. On Representative Government (Longman & Co.).	Kleins Aufsätze ueber die Kunst (都文堂). Anzengruber: Allerseelen (日蘭書院)	Meyers: General History. Putzgers: Historischer Schul-Atlas.				
	文科乙	甲=同シ	Stevenson: Merry Men (Chatto & Windus). Lamb: The Essays of Elia (Everyman's Lib.).	T. Mann: Der Tod in Venedig (都文堂). 立澤和, Gestaltende Persoenlichkeiten (日蘭書院). Die Materielle Grundlagen der Deutschen Kultur (丸善). 丸山和, 國家學論抄.	甲=同シ				
	理科甲		Dickens: Oliver Twist (Everyman's Lib.). Ruskin: Unto this Last (Allen). Huxley: Selected Essays & Addresses. (Pocket Eng. Classics macmillan).	青木和, Essays moderner Schriftsteller II (南山堂). 武内和, Eine japanische Musesoehne (日蘭書院).		竹内三三著 高等微分學 全 高等積分學 Tamaru, T. Rikgaku no Kyokasho.	甲、書出共著、化學實驗教科書。	五嶋芳、實驗動物學。	本校編、Descriptive Geometry. Low: practical Geometry & Graphics (參考書)。
	理科乙		Watts-Duntton: Aylwin (Worlds' Classics). Shima: 20th Century English Essayists Vol. III (Maruzen).	Kleist: Michael Kohlhaas (南江堂). 小田切和, Allerei Deutsches (南江堂). Schillers prosa II (南江堂). Schiller: Maria Stuart (都文堂).		甲=同シ		甲=同シ	甲=同シ
第 二 年	文科甲	源氏物語上 島津編、 源氏物語下 藤谷編、 時文新抄 藤谷編、	Washington's Farewell Address & Welsters' Bunker Hill Orations. Stevenson: New Arabian Nights (Kenkyusha). Ditto: Treasure Island (Kenkyusha). Shima: 20th Century English Essayists vol. 1 (Maruzen)	Hebbel: Schnock (日蘭書院). 青木和, Bluetenlese moderner Novellen II. (南山堂).	Ashley: Early European Civilization. Putzgers: Historischer Schul-Atlas				
	文科乙	甲=同シ	Hilps: Essays (本校編). Stevenson: Dr. Jekyll & Mr. Hyde (Iwanami).	Eckermann: Gespräch mit Goethe (大會書店). Drege Huelshoff: Die Judenbuche (日蘭書院) 澤井和, Moderne Erzählungen (南江堂). 雪山和, Moderner Deutscher Lesstoff II (南山堂).	甲=同シ				
	理科甲	大學中庸章句 讀文堂、	Stevenson: Dr. Jekyll & Mr. Hyde (Iwanami). Poe: Tales of Mystery & Imagination (Everyman's Lib). Ruskin: The Crown of Wild Olive & the Queen of the Air (Macmillan).	Elut des Lebens (都文堂). 青木和, Bluetenlese moderner Novellen I. (都文堂).			Duncan & Starling: Textbook of Physics (Dynamics & Heat).		三年=同シ
	理科乙	甲=同シ	Rackie: Self-Culture (Kobunsha). The Higher Readings (Shobundo).	Moderne Essays und Beschreibungen V. (丸善). C. F. Meyer: Die Hochzeit des Moerchs (日蘭書院) Hackländer: Zwei Nacchte (日蘭書院). 雪江和, Moderner Deutscher Lesstoff II (南山堂).			甲=同シ		三年=同シ
第 一 年	文科甲	枕草子 大鏡 明治書院、 源氏物語 藤谷編、 世記新抄 藤谷編、	Gissing: House of Cobwebs (Constable). C. Doyle: Return of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	南山堂編、新編初級英文讀本。 三浦編、簡易讀乙文典 (都文堂)。					
	文科乙	甲=同シ	C. Doyle: Adventures of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	依久同編、教科用小文典 (南山堂). 雪山和, Moderner Deutscher Lesstoff I. II. (南山堂).					
	理科	平家物語 內海編、 明治書院、	C. Doyle: Memoirs of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	文科一年甲=同シ		渡邊孫一郎著、高等代數學 (參考書)。			本校編 Geometrical Drawing. Low: Practical Geometry

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

第 三 年	科 甲	類文選 類文選	Stevenson: Virginius Patrique (Chatto & Windus). Goldsmith: She stoops to Conquer (Bells' Eng. Classics). Mill. J. S. On Representative Government (Longman & Co.).	Schul-Atlas.						
	文 科 乙	甲=同シ	Stevenson: Merry Men (Chatto & Windus). Lamb: The Essays of Elia (Everyman's Lib.).	T. Mann: Der Tod in Venedig (都文堂). 文澤編, Gestaltende Personenlichkeiten (日蘭書院). Die Materiellen Grundlagen der Deutschen Kultur (丸善). 丸山編, 國家學叢書.	甲=同シ					
	理 科 甲		Dickens: Oliver Twist (Everyman's Lib.). Ruskin: Unto this Last (Allen). Huxley: Selected Essays & Addresses. (Pocket Eng. Classics Macmillan).	青木編, Essays moderner Schriftsteller II (南山堂). 武内編, Vier japanische Musesöhne (日蘭書院).		竹内編三著 高等微分學. 全 高等積分學. Tamaru, T. Rikgaku no Kyokasho.		原, 習習具著, 化學實驗教習書.	五嶋著, 實驗動物學.	本校編, Descriptive Geometry. Low: practical Geometry & Graphics (參考書).
	理 科 乙		Watts-Dunton: Aylwin (Worlds' Classics). Shima: 20th Century English Essayists Vol. III (Maruzen).	Kleist: Michael Kohlhaas (南江堂). 小田切編, Allerei Deutsches (南江堂). Schillers prosa II (南江堂). Schiller: Maria Stuart (都文堂).		甲=同シ		甲=同シ	甲=同シ	甲=同シ
第 二 年	文 科 甲	源氏物語上 源氏物語下 源氏物語 源氏物語 源氏物語	Washington's Farewell Address & Welsters' Bunker Hill Orations. Stevenson: New Arabian Nights (Kenkyusha). Ditto: Treasure Island (Kenkyusha). Shima: 20th Century English Essayists vol. 1 (Maruzen)	Hebbel: Schneck (日蘭書院). 青木編, Blütenlese moderner Novellen II. (南山堂).	Ashley: Early European Civilization. Putzgers: Historischer Schul-Atlas					
	文 科 乙	甲=同シ	Hilps: Essays (本校編). Stevenson: Dr. Jekyll & Mr. Hyde (Iwanami).	Eckermann: Gespräch mit Goethe (大倉書店). Droste-Hoelshoff: Die Judenbuche (日蘭書院). 澤井編, Moderne Erzählungen (南江堂). 雪山編, Moderner Deutscher Lesestoff II (南山堂).	甲=同シ					
	理 科 甲	大學中庸章句 論語章句 孟子章句	Stevenson: Dr. Jekyll & Mr. Hyde (Iwanami). Poe: Tales of Mystery & Imagination (Everyman's Lib.). Ruskin: The Crown of Wild Olive & the Queen of the Air (Macmillan).	Elut des Lebens (都文堂). 青木編, Blütenlese moderner Novellen I. (都文堂).			Duncan & Starling: Textbook of Physics (Dynamics & Heat).			三年=同シ
	理 科 乙	甲=同シ	Blackie: Self-Culture (Kobunsha). The Higher Readings (Shobundo).	Moderne E-sais und Beschreibungen V. (丸善). C. F. Meyer: Die Hochzeit des Moenichs (日蘭書院). Hackländer: Zwei Naechte (日蘭書院). 雪江編, Moderner Deutscher Lesestoff II (南山堂).			甲=同シ			三年=同シ
第 一 年	文 科 甲	校註 大鏡 論語新註 史記新註	Gising: House of Cobwebs (Constable). C. Doyle: Return of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	南山堂編, 新編初級英文讀本. 三津編, 簡易國乙文典 (都文堂).						
	文 科 乙	甲=同シ	C. Doyle: Adventures of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	佐久間編, 教科用小文典 (南山堂). 雪山編, Moderner Deutscher Lesestoff I. II. (南山堂).						
	理 科 甲	平家物語選 内海編, 明法書院, 孟子新註 鎌谷編,	C. Doyle: Memoirs of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	文科一年甲=同シ		渡邊孫一郎著: 高等代數學 (參考書).				本校編 Geometrical Drawing. Low: Practical Geometry & Graphics (參考書).
	理 科 乙	甲=同シ	C. Doyle: Return of Sherlock Holmes (J. Murray). Hamerton: Intellectual Life (Macmillan).	澤井編, 實用電氣設備. 六高編, 簡易國語讀本 一, 二.		甲=同シ				甲=同シ



一、圖書增加、貸出、閱覽ノ冊數及購入冊數並ニ價格左ノ如シ。

類別	和		漢		洋		生
	冊數	價格	冊數	價格	冊數	價格	
哲學	前年末 六卷 三枚	本年增加冊數 六枚	前年末 六卷 三枚	本年增加冊數 六枚	前年末 六卷 三枚	本年增加冊數 六枚	本年 二枚
法律經濟	前年末 一〇九	本年增加冊數 一〇	前年末 一〇九	本年增加冊數 一〇	前年末 一〇九	本年增加冊數 一〇	本年 三枚
歷史地理	前年末 一〇卷 二六枚	本年增加冊數 一〇卷 二六枚	前年末 一〇卷 二六枚	本年增加冊數 一〇卷 二六枚	前年末 一〇卷 二六枚	本年增加冊數 一〇卷 二六枚	本年 一三枚
語學文學	前年末 九、四〇	本年增加冊數 三三	前年末 九、四〇	本年增加冊數 三三	前年末 九、四〇	本年增加冊數 三三	本年 九、六六
數學力學	前年末 三	本年增加冊數 一	前年末 三	本年增加冊數 一	前年末 三	本年增加冊數 一	本年 一
自然科學	前年末 六、六卷 九枚	本年增加冊數 二	前年末 六、六卷 九枚	本年增加冊數 二	前年末 六、六卷 九枚	本年增加冊數 二	本年 六、六二
工藝產業	前年末 三卷 六枚	本年增加冊數 三	前年末 三卷 六枚	本年增加冊數 三	前年末 三卷 六枚	本年增加冊數 三	本年 一、〇一〇
辭書	前年末 三、五	本年增加冊數 一	前年末 三、五	本年增加冊數 一	前年末 三、五	本年增加冊數 一	本年 一、〇
雜書	前年末 二、八	本年增加冊數 一	前年末 二、八	本年增加冊數 一	前年末 二、八	本年增加冊數 一	本年 一、〇
地圖掛圖	前年末 一、三	本年增加冊數 一	前年末 一、三	本年增加冊數 一	前年末 一、三	本年增加冊數 一	本年 一、〇
雜誌	前年末 一、二	本年增加冊數 一	前年末 一、二	本年增加冊數 一	前年末 一、二	本年增加冊數 一	本年 一、〇
計	前年末 七、七〇卷 七、七〇枚	本年增加冊數 七、七〇卷 七、七〇枚	前年末 七、七〇卷 七、七〇枚	本年增加冊數 七、七〇卷 七、七〇枚	前年末 七、七〇卷 七、七〇枚	本年增加冊數 七、七〇卷 七、七〇枚	本年 三、八九七
總計	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年增加冊數 七卷、一、〇六五冊	本年 三、八九七
購入價格	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年購入價格 三、五六七、六九〇	本年 三、五六七、六九〇
在庫冊數	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	在庫冊數 八、七四卷 八、七四枚	本年 八、七四
購入價格	購入價格 四、九、二三五、〇四二	購入價格 四、九、二三五、〇四二	購入價格 四、九、二三五、〇四二	購入價格 四、九、二三五、〇四二	購入價格 四、九、二三五、〇四二	購入價格 四、九、二三五、〇四二	本年 四、九、二三五、〇四二

備考
 () 印ハ合冊ノ爲減冊ヲ示シ
 () 印ハ受贈見積價格ヲ示ス

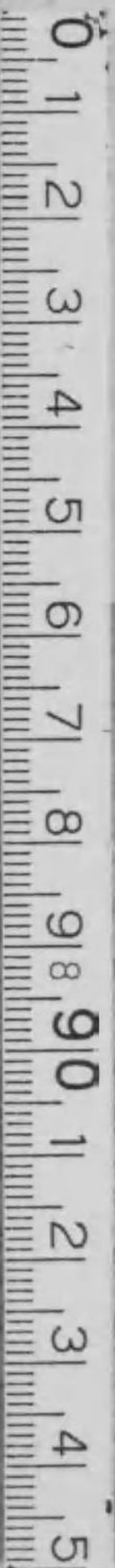
二、生徒閱覽ノ狀況左ノ如シ。

計	期 學 二 第					期 學 一 第					別 期 學		
	月 三	月 二	月 一	月 二十	月 一十	月 十	月 九	月 七	月 六	月 五	月 四	別 月	別 科
理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	理 文	員人延覽閱	
六、八四 六、七九	一、九六 一、〇三	六、二一 六、七八	七、〇八 六、六八	七、六四 五、八八	五、七六 五、八四	五、〇三 五、五三	六、四三 六、四三	二、〇〇 一、三三	七、五二 五、二三	一、七三 九、五四	六、六八 一、九六		
二、五四〇	三、四九	一、〇三	一、一八七	一、九六	一、〇四七	九、五三	一、〇九六	三、五五	一、三〇三	一、九〇七	九、三三	數冊覽閱	
五、四〇	八、三	七、〇	一、〇三	九、八七	一、〇四	七、七	七、七	七、二	七、七	九、一三	一、三〇	學 哲	
一、三	七、二	九、一	八、七	七、六	三、五	六、六	三、二	三、二	七、二	九、一三	一、二	濟經律法	和
四、五	四、五	六、四	四、一〇三	八、七	五、六	九、九	二、一八	三、一	三、一	一、〇三	三、九	理地史歷	
二、四六	九、八	一、五	二、五	二、八	一、七	二、七	一、八	三、九	三、九	四、六	四、〇	學文學語	
三、四〇	一、九	三、四	三、七	三、六	三、三	三、四	三、一	四、八	四、八	五、九	三、〇	學科然自	漢
四、七	二、〇	三、三	四、九	四、八	五、一	四、一	五、一	三、五	三、九	九、二	三、一	業産藝工	
六、八	二、一	二、五	二、〇	一、七	三、一	五、四	九、三	三、二	八、一〇	二、三〇	六、一六	書 辭	書
一、四	二、四	六、三	八、三	四、四	一、七	二、七	五、一〇	三、一	一、一	三、一四	一、四	誌 雜	
五、五	一、八	二、四	二、四	一、〇	二、三	一、一	二、一	一、〇	一、〇	二、七	三、五	學 哲	
三、六	一、三	一、三	一、三	一、三	一、七	一、三	一、一	一、一	一、一	二、八	一、五	濟經律法	洋
一、八	一、三	一、九	一、三	八、八	四、三	一、九	一、三	一、二	一、四	一、八	一、二	理地史歷	
二、三	四、三	八、二	九、七	一、三	一、〇	一、七	三、五	三、五	七、三	一、三	五、九	學文學語	
二、八	三、九	三、三	三、六	二、〇	一、九	三、八	三、四	五、一	三、三	三、九	一、二	學科然自	
三、五	九、一	五、一	三、一	四、二	五、一	七、三	六、二	二、七	二、四	七、六	三、一	業産藝工	
五、七	一、一	一、一	一、一	二、二	一、二	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	書 辭	書
六、三	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	誌 雜	

備考

大正十三年四月十日ヨリ大正十四年三月末日マデ

開館日數 二五三日



283
17

大正十四年八月二十五日印刷
大正十四年八月二十九日發行

第八高等學校

印刷者 名古屋東區千種町馬走二十八番地 井上金作

印刷所 名古屋東區千種町馬走二十八番地 名古屋刑務所 電話東二〇九一番

終